

**川之江地区
まちづくり基本計画
－ 資料編 －**

平成 25 年 6 月
愛媛県四国中央市

目 次

まちづくりアンケート調査集計結果	1
1 アンケート概要版	3
2 実施概要	7
3 集計結果	7
4 アンケート調査票	32
 中高生アンケート調査集計結果	 37
1 アンケート概要	39
2 実施概要	41
3 集計結果	41
4 アンケート調査票	53
 まちづくりワークショップ開催結果	 55
1 まちづくりワークショップだより	57
2 まちづくりワークショップ各回の意見まとめ	60

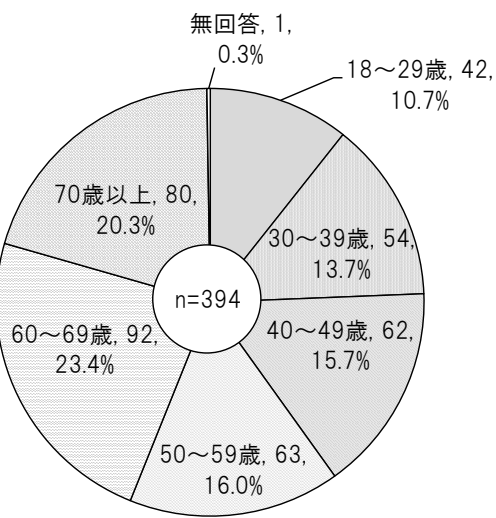
まちづくりアンケート調査集計結果

1 アンケート概要版

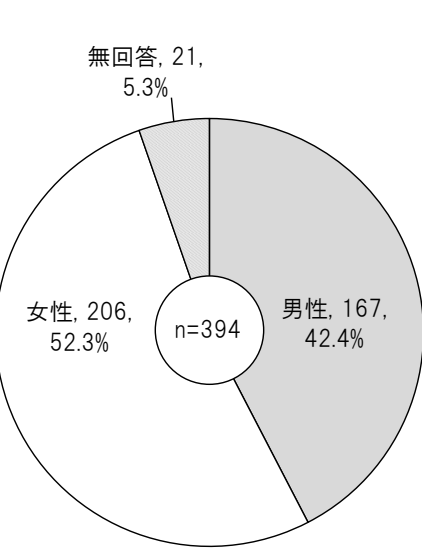
■調査概要

- ① 対象者 川之江地区の18歳以上の居住者から無作為抽出
- ② 配布日 平成25年1月5日
- ③ 〆切日 平成25年1月16日
- ④ 配布数 995通(宛先不明で5通返却)
- ⑤ 回収数 394通
- ⑥ 回収率 39.6%

問1：回答者の年齢



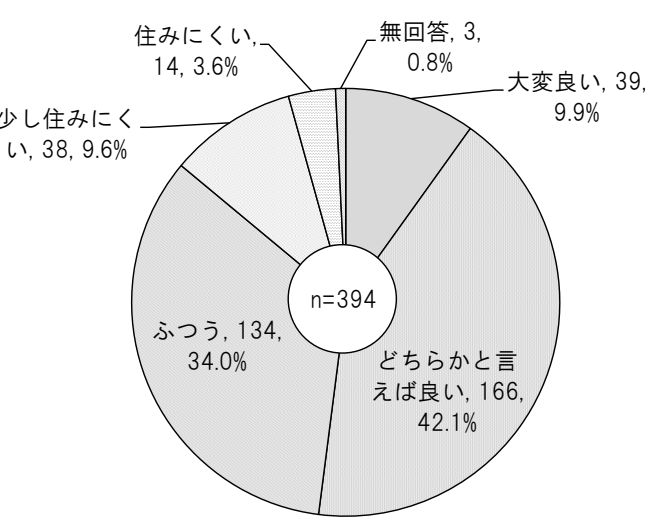
問2：回答者の性別



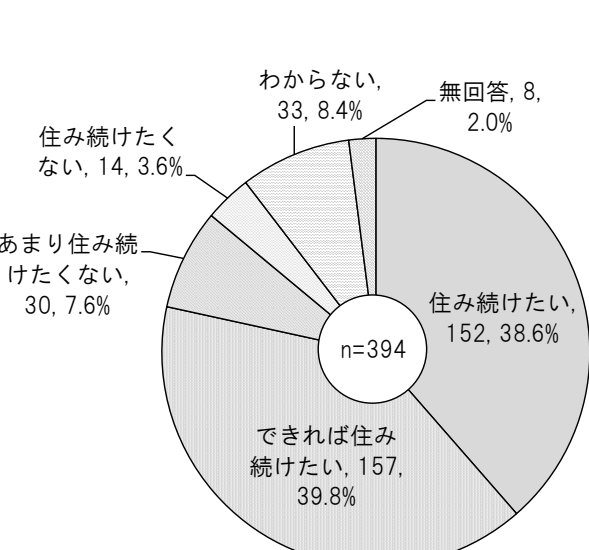
■地区の現況と将来像に関する結果総括

- ❖ 川之江地区は概ね住みよい地区であり、住み続けたい意向が強い。
- ❖ 地場産業や自然、住環境への魅力が高い一方で、にぎわい不足や都市基盤の課題が挙げられている。そのため、公共交通や道路・歩道、公園・緑地に関する評価はかなり低い。
- ❖ 川之江地区のまちづくりの評価は、ふつう(満足でも不満でもない)と感じている意向が多いが、ふつうを除いて満足度を算出すると、満足より不満が多い。
- ❖ 求める将来のまちの姿をまとめると、川之江地区は「子どもからお年寄りまで安心して暮らし続けられる生活環境が整ったまち」であり、重点的に取り組むこととして、「医療・福祉機能、都市基盤の充実、商業活性化」への意向が強い。

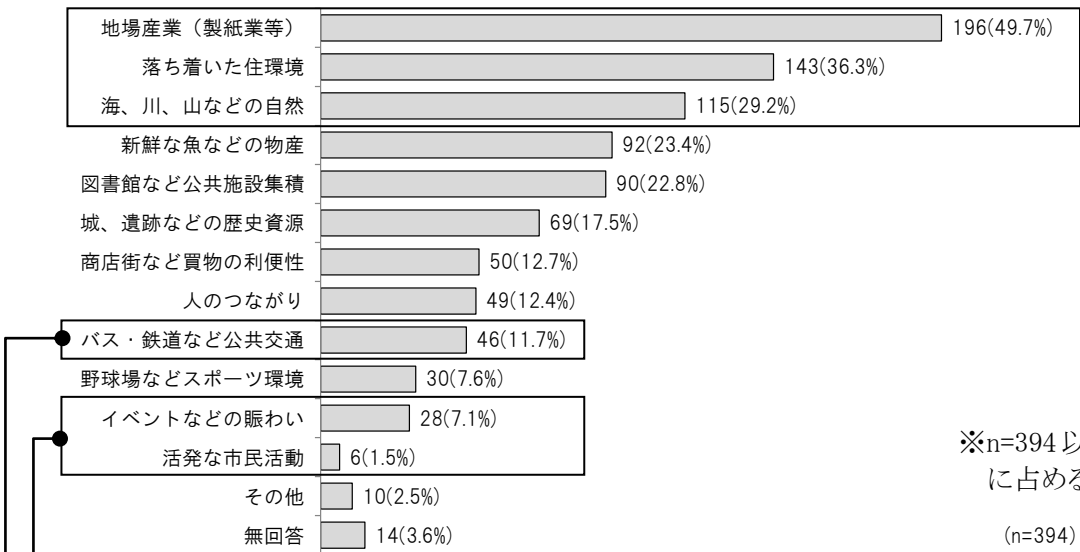
問4：過半数は「住みよい」と感じている。



問5：8割近くの回答者は「住み続けたい」と思っている。

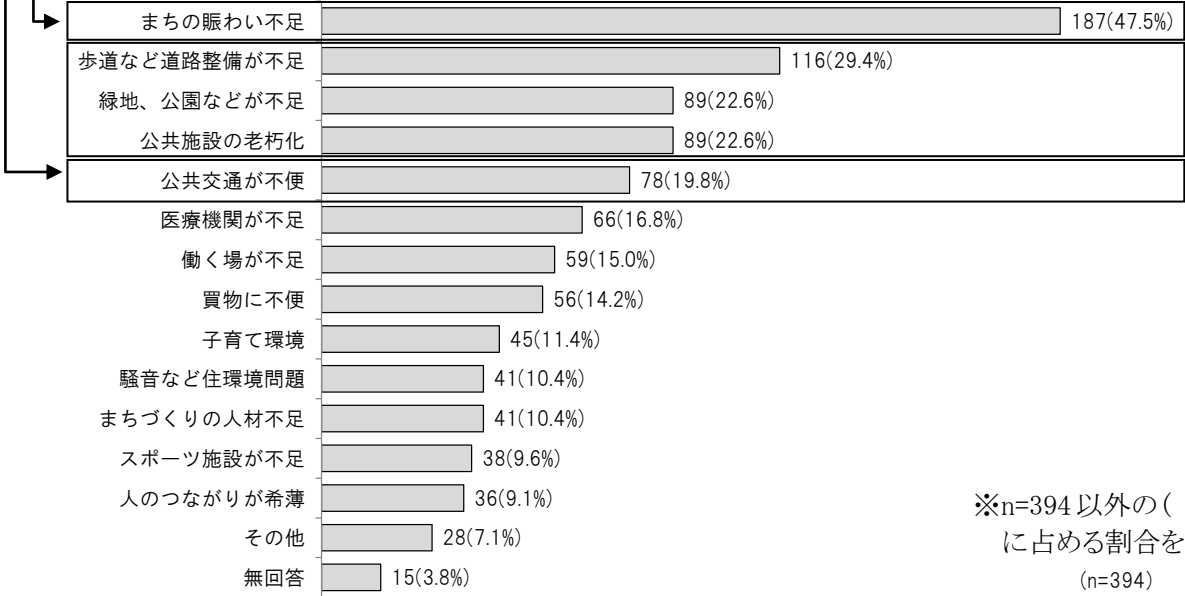


問6：川之江地区の魅力、資源は「地場産業・落ち着いた住環境・自然」が上位、しかし、「公共交通やにぎわい」の魅力が低い



※n=394以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。
(n=394)

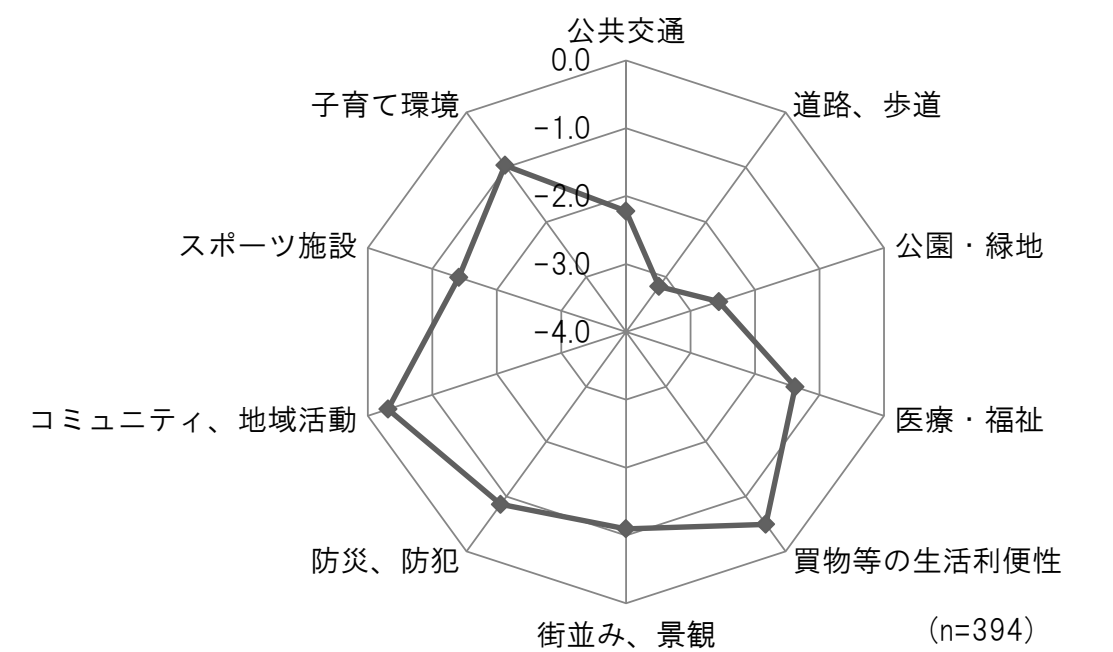
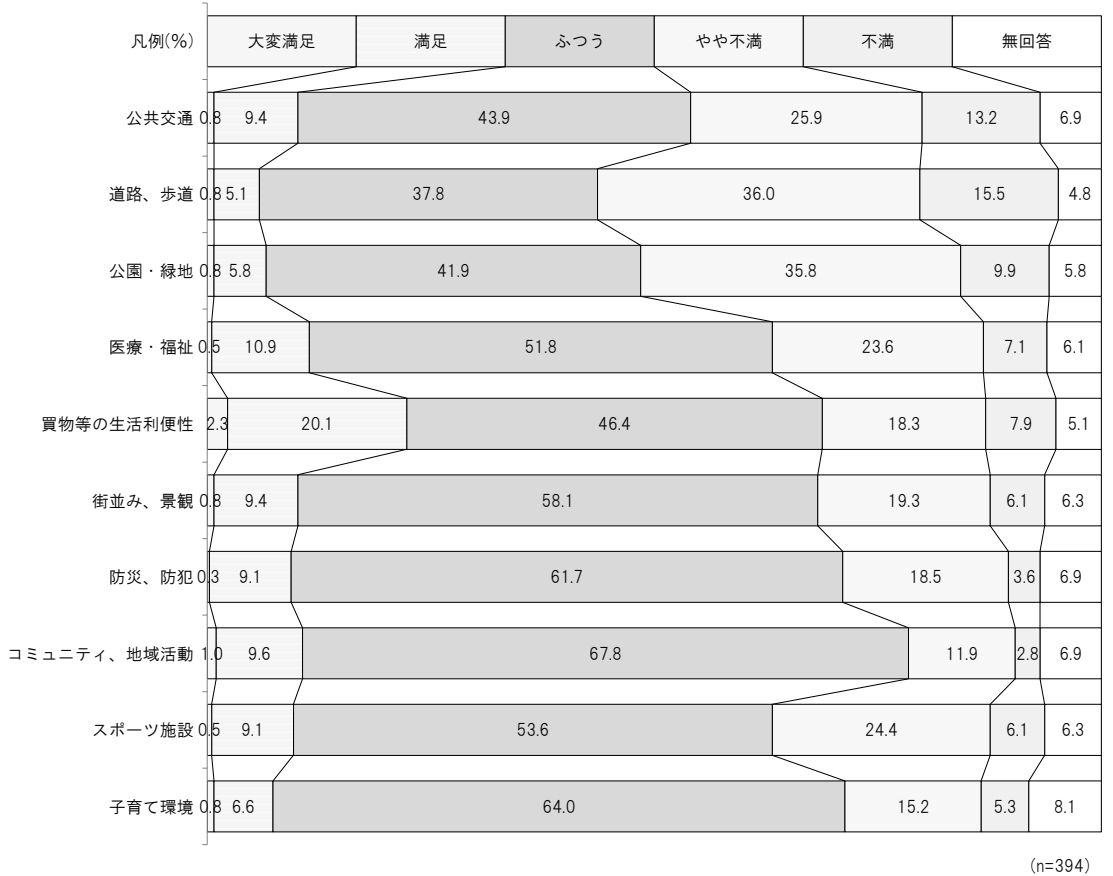
問7：川之江地区の問題点は「にぎわい不足や都市基盤の課題」が上位。



※n=394以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。
(n=394)

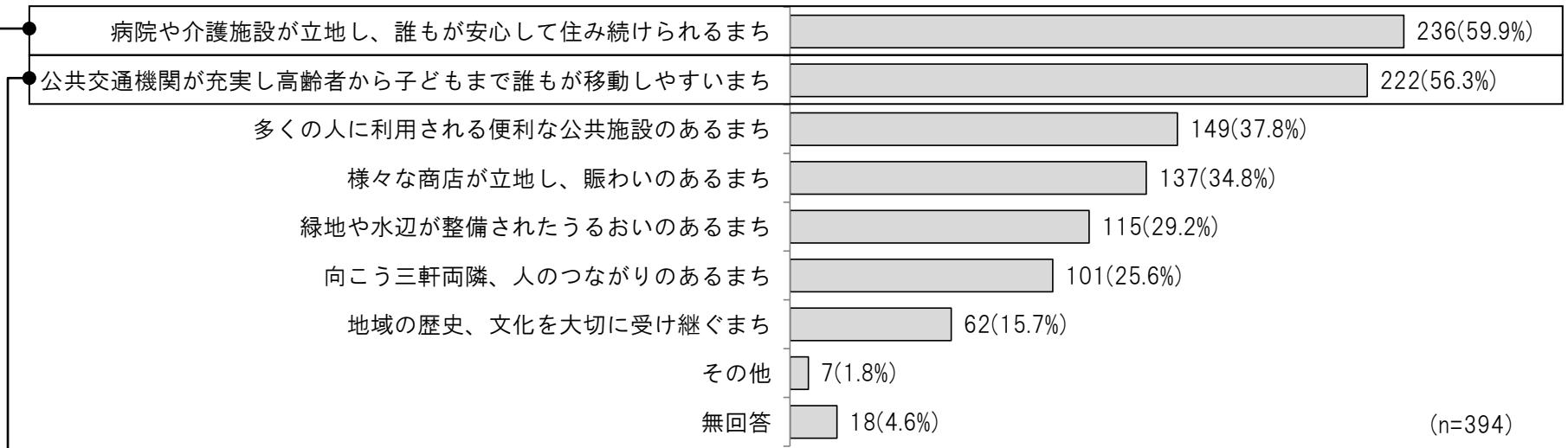
都市基盤に課題

問 8：全体的に評価は「ふつう」、ふつうをのぞけば、評価は「低い」。特に「公共交通、道路・歩道、公園・緑地」。



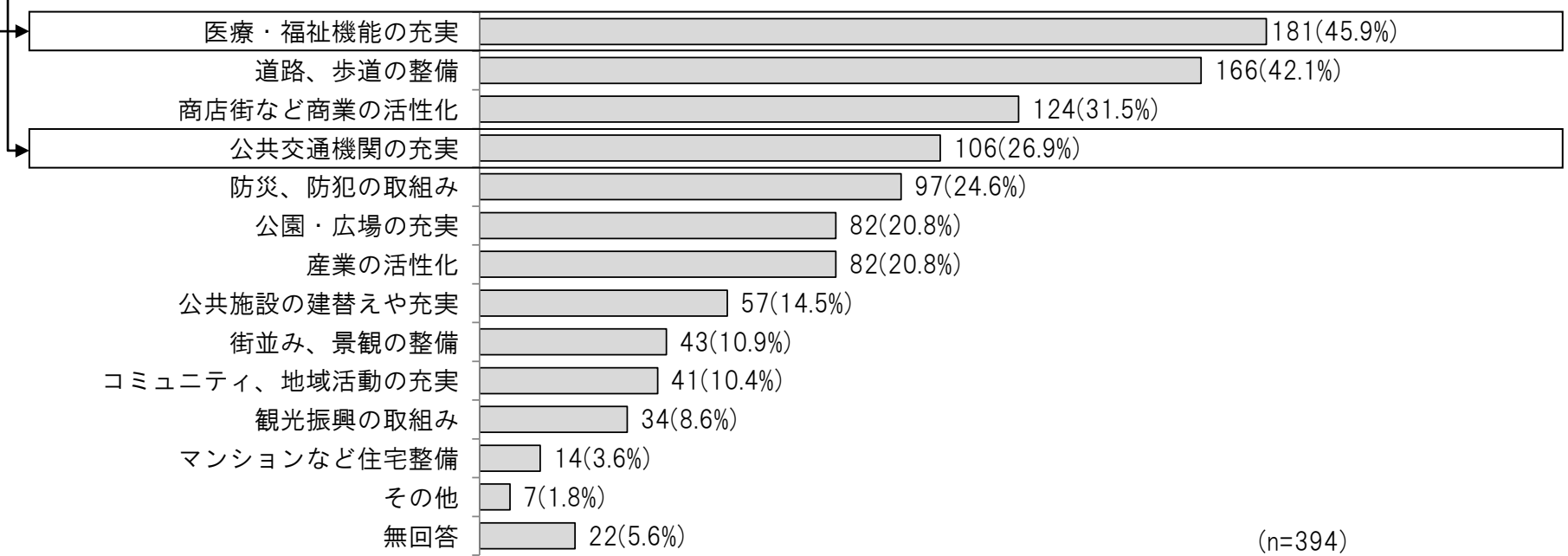
※回答数を点数化し、満足度を算出した。0 に近づくほど満足度が高い。

問 9：川之江地区は、「子どもからお年寄りまで安心して暮らし続けられる生活環境が整ったまち」になって欲しいと感じている。



※n=394 以外の () 内数字は、全体に占める割合を示す。

問 10：川之江地区には、「医療・福祉機能、都市基盤の充実、商業活性化」への意見が多い。

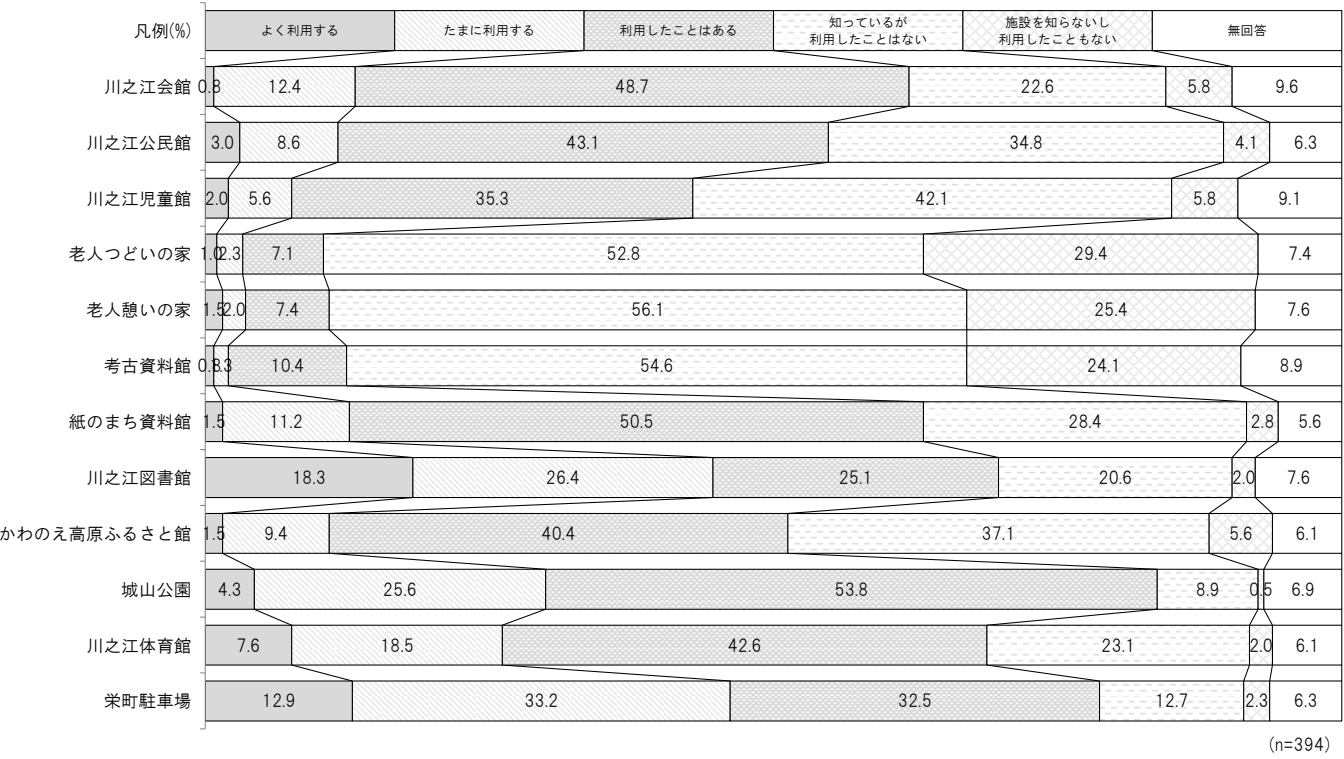


※n=394 以外の () 内数字は、全体に占める割合を示す。

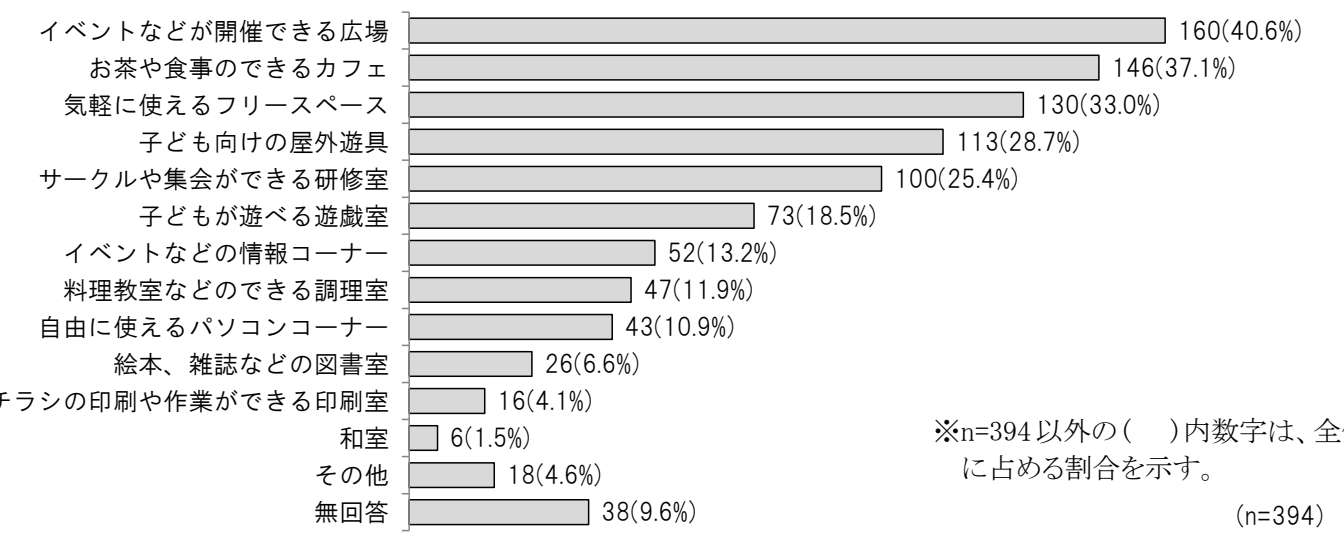
■公共施設に関する結果総括

- ❖ 積極的に利用されている公共施設は少ない。
- ❖ 公共施設に必要な機能として、広場やフリースペース、飲食機能が求められている。
- ❖ 公共施設は、「現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき」という意向が強い。
- ❖ 川之江会館跡地の活用について、「公園・広場、娯楽機能、老朽公共施設を集約してあらたな公共施設建設」とする意向が強い。

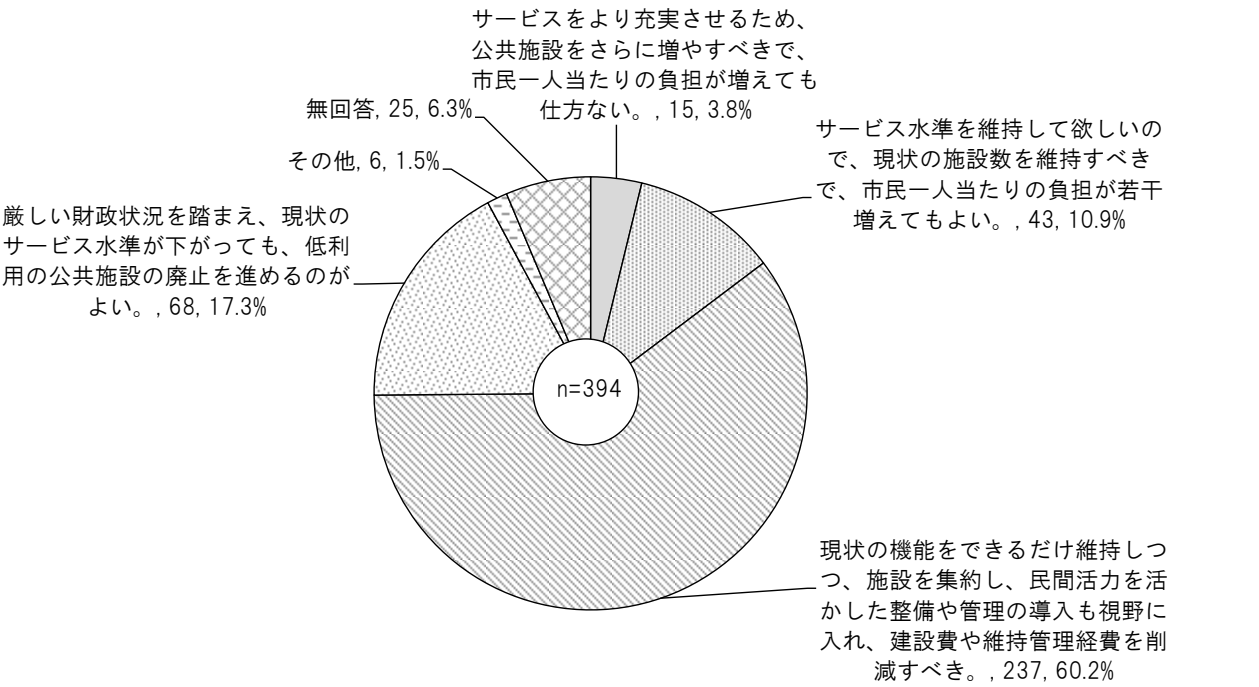
問 11：公共施設は「利用したことはある」程度であり、積極的に利用されている施設は少ない。



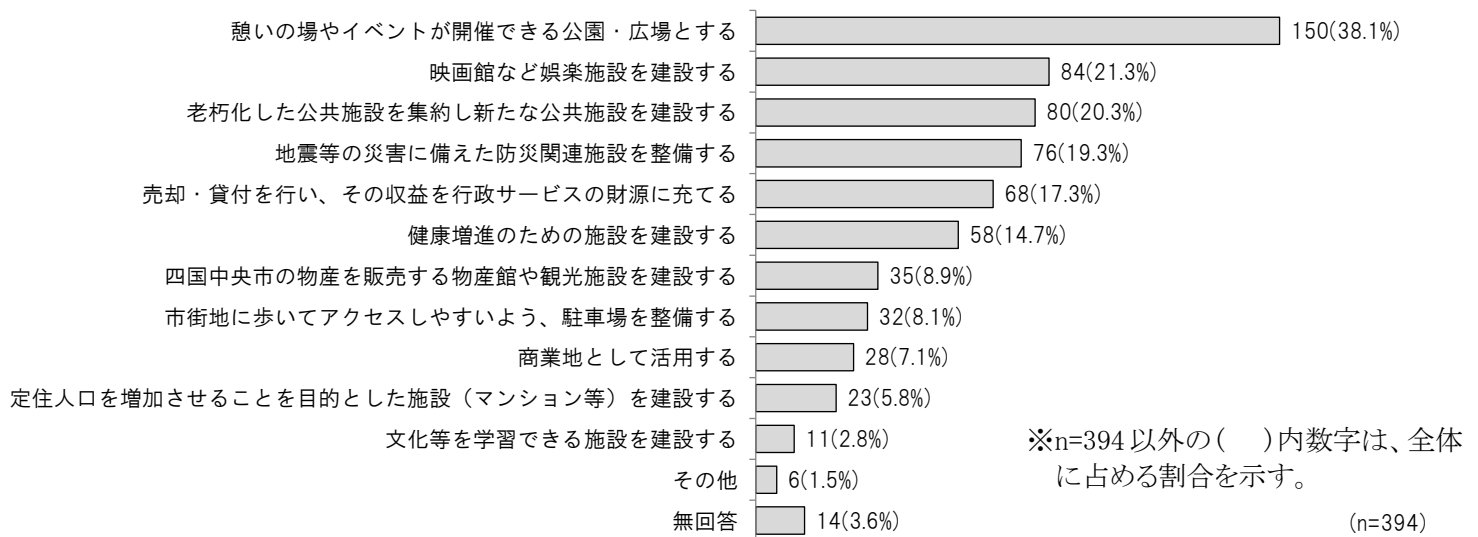
問 12：公共施設に必要だと思う機能は、「広場やフリースペース、飲食機能」が多い。



問 13：今後の公共施設整備において、「現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき。」の回答が多い。



問 14：川之江会館跡地の活用について、「公園・広場、娯楽機能、老朽公共施設を集約して新たな公共施設建設」とする回答が多い。



2 実施概要

- ① 対象者 18 歳以上の川之江地区の居住者から無作為抽出
- ② 配布日 平成 25 年 1 月 5 日
- ③ 〆切日 平成 25 年 1 月 16 日
- ④ 配布数 995 通(1,000 通発送中、宛先不明で 5 通返却)
- ⑤ 回収数 394 通
- ⑥ 回収率 39.6%

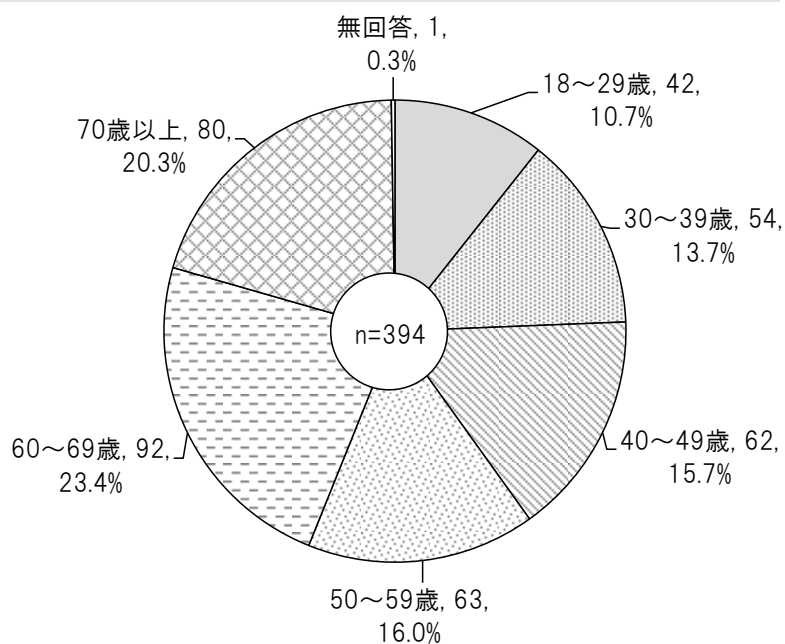
3 集計結果

※割合については小数点第 2 位で四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合がある。

(1)回答者の属性

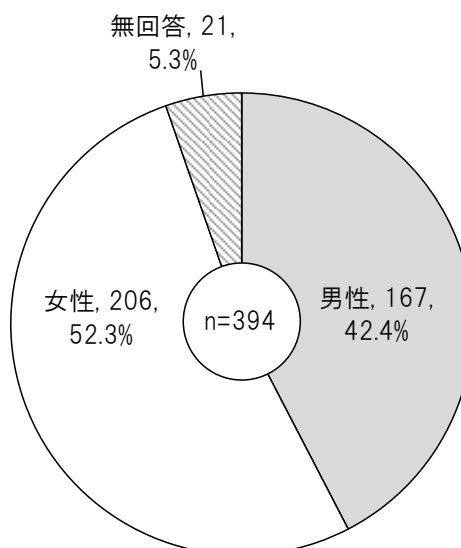
問1 あなたの年齢はおいくつですか。(あてはまるもの 1 つに○)

	件 数	%
全 体	394	100
18～29 歳	42	10.7
30～39 歳	54	13.7
40～49 歳	62	15.7
50～59 歳	63	16.0
60～69 歳	92	23.4
70 歳以上	80	20.3
無回答	1	0.3



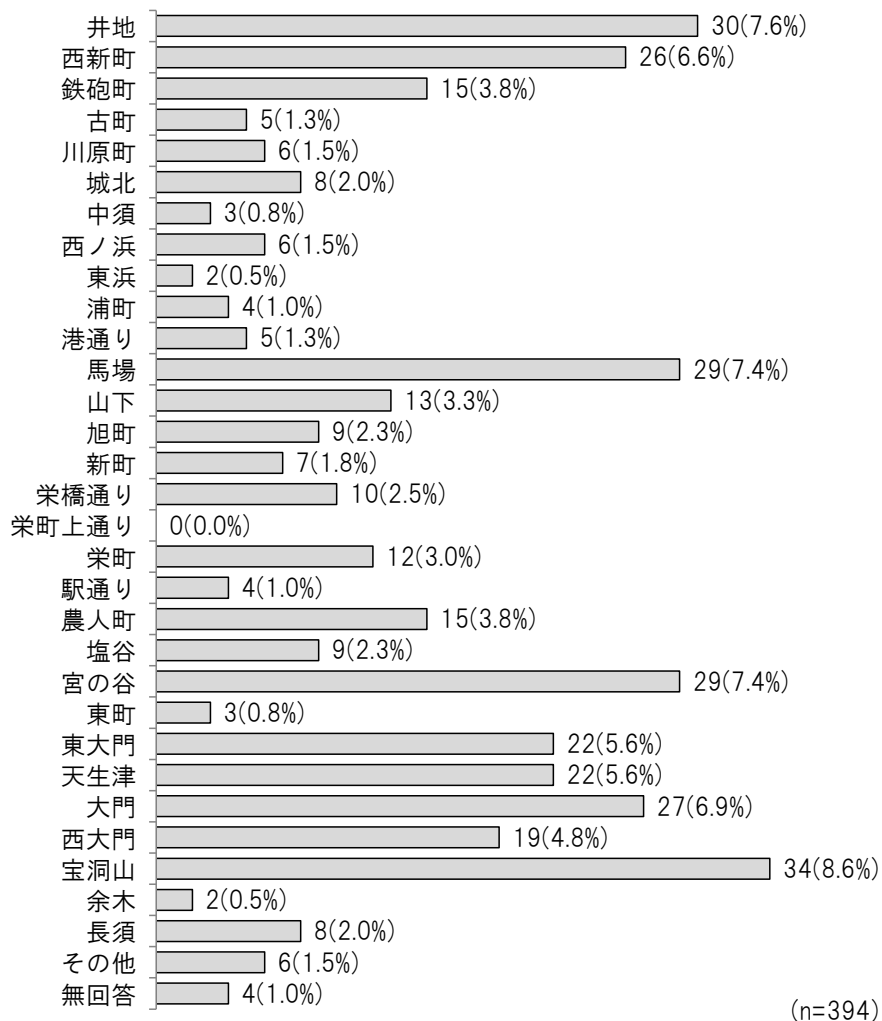
問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの 1 つに○)

	件 数	%
全 体	394	100
男性	167	42.4
女性	206	52.3
無回答	21	5.3



問3 あなたのお住まいの地区を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

	全 体	井地	西新町	鉄砲町	古町	川原町	城北	中須
件 数	394	30	26	15	5	6	8	3
%	100	7.6	6.6	3.8	1.3	1.5	2.0	0.8
西ノ浜	東浜	浦町	港通り	馬場	山下	旭町	新町	栄橋通り
6	2	4	5	29	13	9	7	10
1.5	0.5	1.0	1.3	7.4	3.3	2.3	1.8	2.5
栄町上通り	栄町	駅通り	農人町	塩谷	宮の谷	東町	東大門	天生津
0	12	4	15	9	29	3	22	22
0.0	3.0	1.0	3.8	2.3	7.4	0.8	5.6	5.6
大門	西大門	宝洞山	余木	長須	その他	無回答		
27	19	34	2	8	6	4		
6.9	4.8	8.6	0.5	2.0	1.5	1.0		



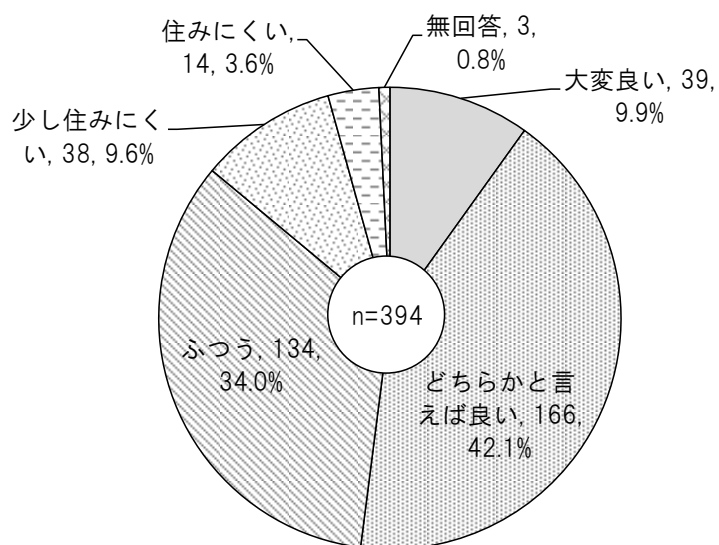
※n=394 以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。

(2)川之江地区の現状について

問4 川之江地区の住みよさはいかがですか。(あてはまるもの1つに○)

回答者の13.2%は「住みにくい(住みにくい + 少し住みにくい)」と感じているが、52.0%は「住みよさが良い(大変良い + どちらかと言えば良い)」と回答していることから、「ふつう」を含め、総じて、川之江地区は住みよい地区であるといえる。

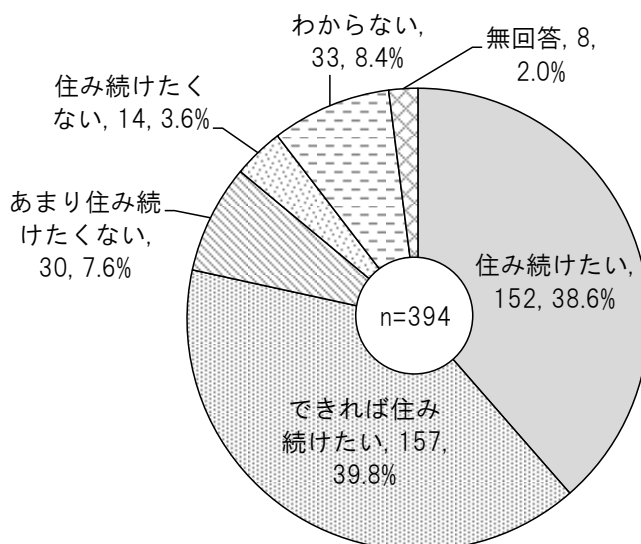
	件数	%
全 体	394	100
大変良い	39	9.9
どちらかと言えば良い	166	42.1
ふつう	134	34.0
少し住みにくい	38	9.6
住みにくい	14	3.6
無回答	3	0.8



問5 川之江地区に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「川之江地区に住み続けたい(住み続けたい + できれば住み続けたい)」と考えている回答者は78.4%である一方で、11.2%は「住み続けたくない(住み続けたくない + あまり住み続けたくない)」となっていることから、総じて、川之江地区は住み続けたいまちであるといえる。

	件数	%
全 体	394	100
住み続けたい	152	38.6
できれば住み続けたい	157	39.8
あまり住み続けたくない	30	7.6
住み続けたくない	14	3.6
わからない	33	8.4
無回答	8	2.0

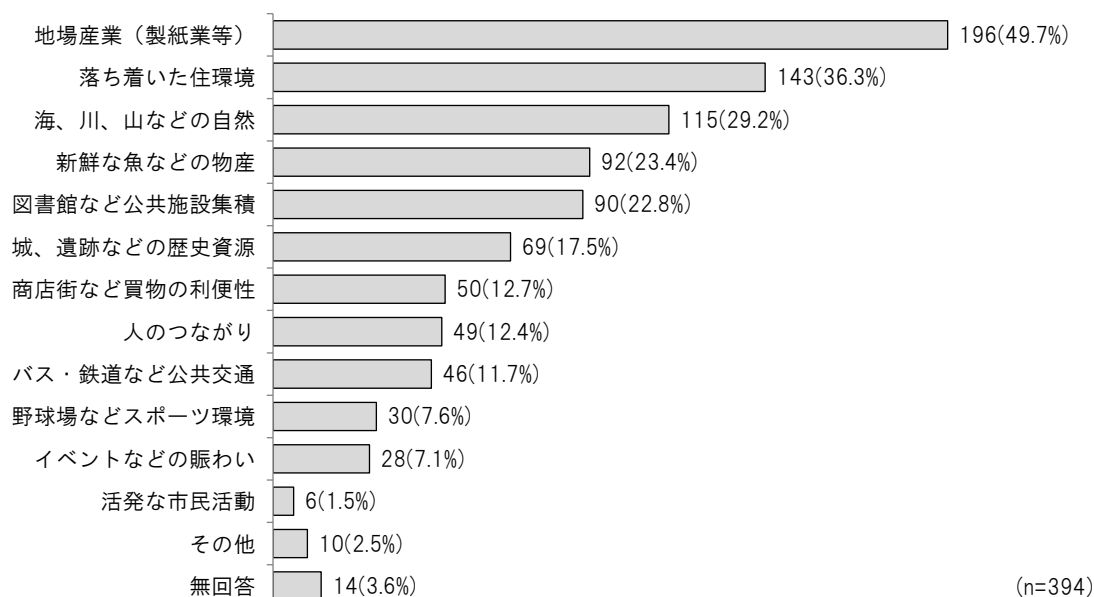


問6 川之江地区の魅力、地域資源はなんだと思いますか。（最もあてはまるもの3つまで○）

「地場産業（製紙業等）：49.7%」が最も多く、産業のまちとしての特色が伺える。次いで「落ち着いた住環境：36.3%」、「海、川、山などの自然：29.2%」となっており、年代に関わらず、概ね同様の傾向となっている（次ページのクロス集計参照）。

しかし一方で、「活発な市民活動：1.5%」や「イベントなどの賑わい：7.1%」、「野球場などスポーツ環境：7.6%」への魅力が高いと感じている回答者は少ない。

	件 数	%
全 体	394	100
地場産業（製紙業等）	196	49.7
落ち着いた住環境	143	36.3
海、川、山などの自然	115	29.2
新鮮な魚などの物産	92	23.4
図書館など公共施設集積	90	22.8
城、遺跡などの歴史資源	69	17.5
商店街など買物の利便性	50	12.7
人のつながり	49	12.4
バス・鉄道など公共交通	46	11.7
野球場などスポーツ環境	30	7.6
イベントなどの賑わい	28	7.1
活発な市民活動	6	1.5
その他	10	2.5
無回答	14	3.6



※n=394 以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。

	合計	バス・鉄 道など公 共交通	商店街な ど買物の 利便性	イベント などの賑 わい	野球場な どスポー ツ環境	図書館な ど公共施 設集積	城、遺跡 などの歴 史資源	海、川、 山などの 自然	新鮮な魚 などの物 産	地場産業 (製紙業 等)	落ち着いた住環境	活発な市 民活動	人のつな がり	その他	無回答
全体	394 100.0 %	46 11.7 %	50 12.7 %	28 7.1 %	30 7.6 %	90 22.8 %	69 17.5 %	115 29.2 %	92 23.4 %	196 49.7 %	143 36.3 %	6 1.5 %	49 12.4 %	10 2.5 %	14 3.6 %
18～29歳	42 100.0 %	1 2.4 %	2 4.8 %	5 11.9 %	4 9.5 %	11 26.2 %	8 19.0 %	11 26.2 %	5 11.9 %	22 52.4 %	17 40.5 %	1 2.4 %	5 11.9 %	1 2.4 %	0 0.0 %
30～39歳	54 100.0 %	7 13.0 %	5 9.3 %	5 9.3 %	6 11.1 %	19 35.2 %	11 20.4 %	15 27.8 %	10 18.5 %	28 48.1 %	19 35.2 %	1 1.9 %	6 11.1 %	2 3.7 %	1 1.9 %
40～49歳	62 100.0 %	2 3.2 %	5 8.1 %	6 9.7 %	5 8.1 %	14 22.6 %	9 14.5 %	17 27.4 %	17 27.4 %	27 43.5 %	26 41.9 %	0 0.0 %	11 17.7 %	2 3.2 %	2 3.2 %
50～59歳	63 100.0 %	6 9.5 %	9 14.3 %	3 4.8 %	1 1.6 %	11 17.5 %	12 19.0 %	15 23.8 %	17 27.0 %	38 60.3 %	20 31.7 %	0 0.0 %	3 4.8 %	0 0.0 %	5 7.9 %
60～69歳	92 100.0 %	12 13.0 %	12 13.0 %	6 6.5 %	9 9.8 %	23 25.0 %	13 14.1 %	30 32.6 %	27 29.3 %	45 48.9 %	34 37.0 %	4 4.3 %	11 12.0 %	1 1.1 %	1 1.1 %
70歳以上	80 100.0 %	18 22.5 %	17 21.3 %	3 3.8 %	5 6.3 %	12 15.0 %	16 20.0 %	27 33.8 %	16 20.0 %	36 47.5 %	27 33.8 %	0 0.0 %	13 16.3 %	4 5.0 %	4 5.0 %
無回答	1 100.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 100.0 %

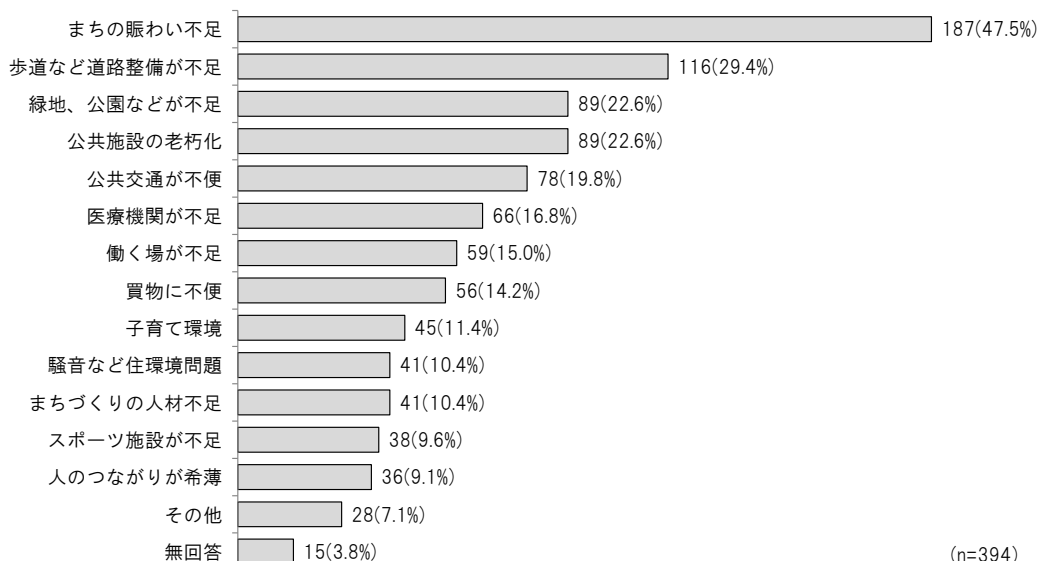
1位 2位 3位

問7 川之江地区の問題点はなんだと思いますか。（最もあてはまるもの3つまで○）

問6でも伺えるように、「まちの賑わい不足:47.5%」が問題点であると考えている回答者が最も多い。次いで、「歩道など道路整備が不足:29.4%」、「緑地、公園などが不足:22.6%」、「公共施設の老朽化:22.6%」となっている。上位2位は年代にかかわらず同様の傾向となっているが、「緑地、公園などが不足」については30～59歳の年代が多く、「公共施設の老朽化」については60歳以上に回答が多い(次ページのカロス集計参照)。

一方で、「人のつながりが希薄:9.1%」や「スポーツ施設が不足:9.6%」、「まちづくりの人材不足:10.4%」については、上位3に比べて比較的問題が少ないと感じている。

	件 数	%
全 体	394	100
まちの賑わい不足	187	47.5
歩道など道路整備が不足	116	29.4
緑地、公園などが不足	89	22.6
公共施設の老朽化	89	22.6
公共交通が不便	78	19.8
医療機関が不足	66	16.8
働く場が不足	59	15.0
買物に不便	56	14.2
子育て環境	45	11.4
騒音など住環境問題	41	10.4
まちづくりの人材不足	41	10.4
スポーツ施設が不足	38	9.6
人のつながりが希薄	36	9.1
その他	28	7.1
無回答	15	3.8



(n=394)

※n=394 以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

	合計	まちの賑 わい不足	働く場 が不足	買物に不 便	医療機関 が不足	子育て環 境	公共交通 が不便	緑地、公 園などが 不足	騒音など 住環境問 題	歩道など 道路整備 が不足	公共施設 の老朽化	まちづく りの人材 不足	人のつな がりが希 薄	スポーツ 施設が不 足	その他	無回答
全体	394 100.0 %	187 47.5 %	59 15.0 %	56 14.2 %	66 16.8 %	45 11.4 %	78 19.8 %	89 22.6 %	41 10.4 %	116 29.4 %	89 22.6 %	41 10.4 %	36 9.1 %	38 9.6 %	28 7.1 %	15 3.8 %
18～29歳	42 100.0 %	19 45.2 %	8 19.0 %	8 19.0 %	5 11.9 %	6 14.3 %	13 31.0 %	7 16.7 %	4 9.5 %	5 11.9 %	6 14.3 %	4 9.5 %	3 7.1 %	5 11.9 %	3 7.1 %	3 7.1 %
30～39歳	54 100.0 %	35 64.8 %	10 18.5 %	6 11.1 %	13 24.1 %	11 20.4 %	8 14.8 %	18 33.3 %	3 5.6 %	19 35.2 %	8 14.8 %	1 1.9 %	3 5.6 %	2 3.7 %	8 14.8 %	0 0.0 %
40～49歳	62 100.0 %	24 38.7 %	10 16.1 %	5 8.1 %	15 24.2 %	5 8.1 %	12 19.4 %	17 27.4 %	5 8.1 %	18 29.0 %	15 24.2 %	5 8.1 %	1 1.6 %	11 17.7 %	4 6.5 %	3 4.8 %
50～59歳	63 100.0 %	29 46.0 %	12 19.0 %	10 15.9 %	13 20.6 %	11 17.5 %	9 14.3 %	14 22.2 %	6 9.5 %	14 22.2 %	11 17.5 %	6 9.5 %	4 6.3 %	8 12.7 %	7 11.1 %	1 1.6 %
60～69歳	92 100.0 %	49 53.3 %	11 12.0 %	11 12.0 %	9 9.8 %	8 8.7 %	21 22.8 %	19 20.7 %	10 10.9 %	28 30.4 %	28 30.4 %	17 18.5 %	11 12.0 %	7 7.6 %	4 4.3 %	2 2.2 %
70歳以上	80 100.0 %	31 38.8 %	8 10.0 %	16 20.0 %	11 13.8 %	4 5.0 %	15 18.8 %	14 17.5 %	13 16.3 %	32 40.0 %	21 26.3 %	8 10.0 %	14 17.5 %	5 6.3 %	2 2.5 %	5 6.3 %
無回答	1 100.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 100.0 %

1位 2位 3位

(3)川之江地区のまちづくりについて

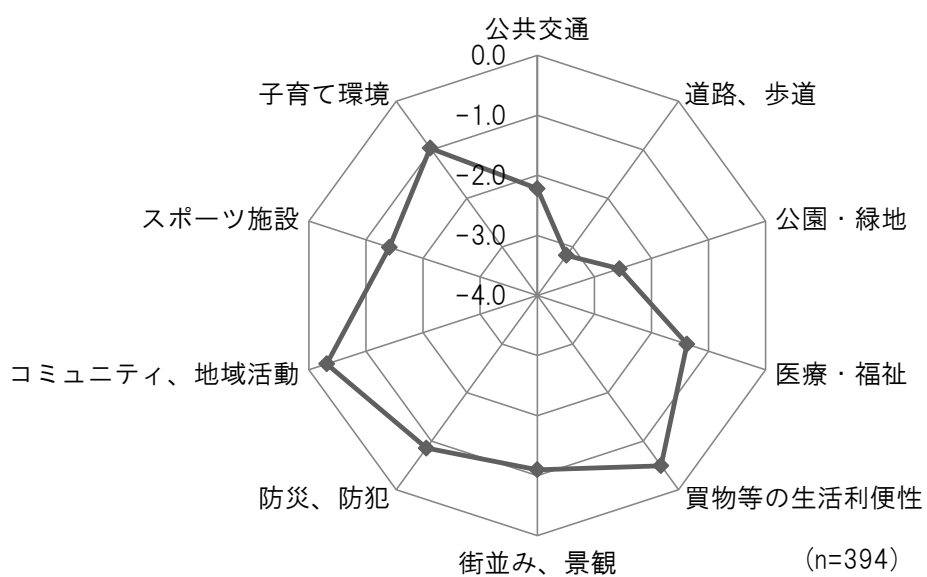
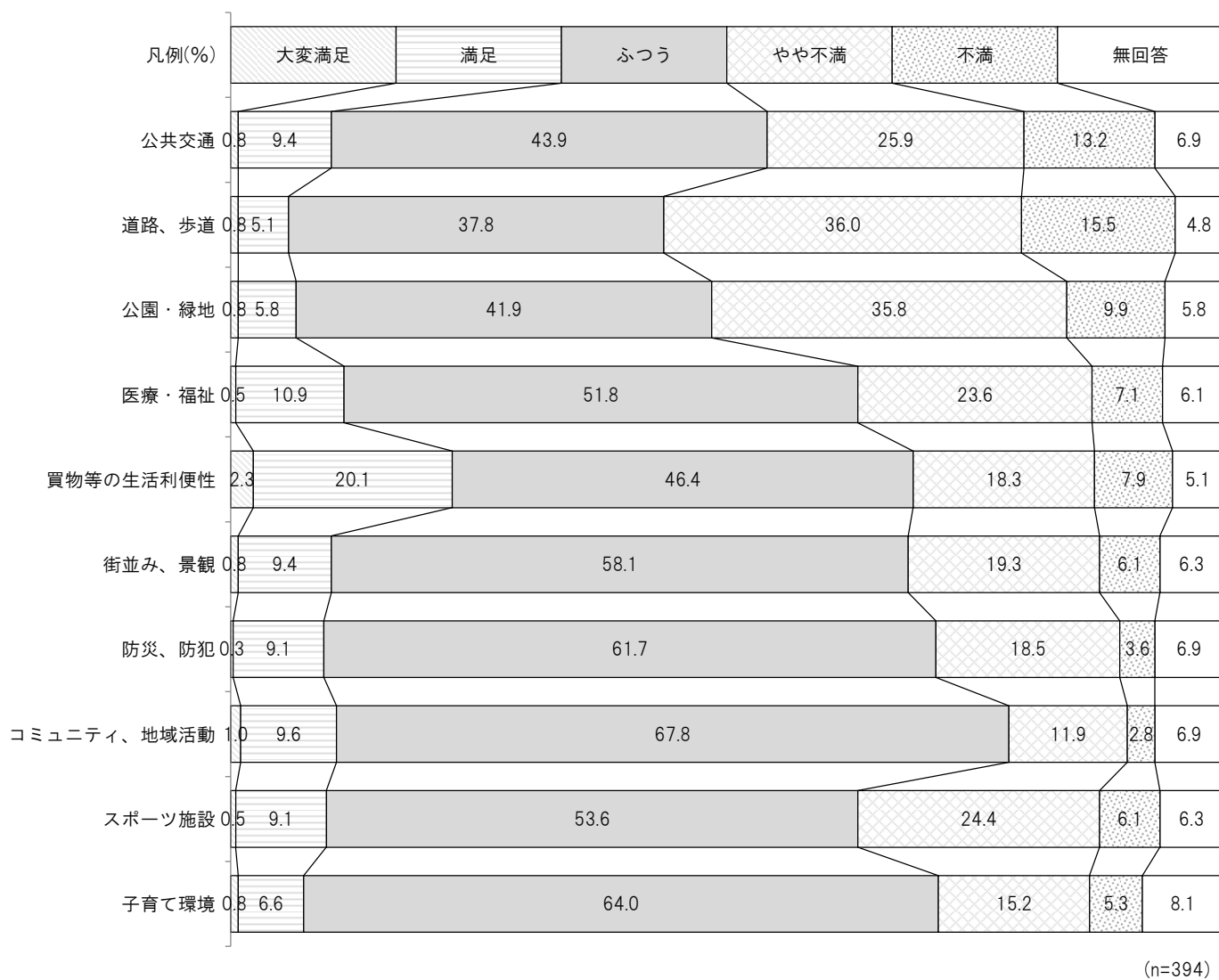
問8 川之江地区のまちづくりの評価をお聞かせください。

全体的に「ふつう(満足でも不満でもない)」と感じている回答者が多い。

しかし、全項目について「不満(不満 + やや不満)」が多くを占め、満足度が0(ふつう)を超える項目がないことから、厳しい評価結果となっている。

特に評価が低いのは「道路、歩道」、「公園・緑地」、「公共交通」であり、都市基盤に関する評価が低い。

	評価	公共 交通	道路、 歩道	公園・ 緑地	医療・ 福祉	買物等 の生活 利便性	街並み、 景観	防災、 防犯	コミュニ ティ、 地域活 動	スポー ツ施設	子育て 環境
件数	全体	394	394	394	394	394	394	394	394	394	394
	大変満足	3	3	3	2	9	3	1	4	2	3
	満足	37	20	23	43	79	37	36	38	36	26
	ふつう	173	149	165	204	183	229	243	267	211	252
	やや不満	102	142	141	93	72	76	73	47	96	60
	不満	52	61	39	28	31	24	14	11	24	21
	無回答	27	19	23	24	20	25	27	27	25	32



※回答数を点数化し、満足度を算出した。0 に近づくほど満足度が高い。

【参考】点数化の方法

	評価	公共交通	道路、歩道	公園・緑地	医療・福祉	買物等の生活利便性	街並み、景観	防災、防犯	コミュニティ、地域活動	スポーツ施設	子育て環境
件数	全体	394	394	394	394	394	394	394	394	394	394
	大変満足	3	3	3	2	9	3	1	4	2	3
	満足	37	20	23	43	79	37	36	38	36	26
	ふつう	173	149	165	204	183	229	243	267	211	252
	やや不満	102	142	141	93	72	76	73	47	96	60
	不満	52	61	39	28	31	24	14	11	24	21
	無回答	27	19	23	24	20	25	27	27	25	32

↓
↓
点数化
↓
↓

それぞれの回答数に右の点数を乗じて点数化したものを合計し、全体回答数(無回答除く)で除して満足度を算出

大変満足…………… 10 点
満 足…………… 5 点
ふ つ う…………… 0 点
やや不満…………… -5 点
不 満…………… -10 点

	評価	公共交通	道路、歩道	公園・緑地	医療・福祉	買物等の生活利便性	街並み、景観	防災、防犯	コミュニティ、地域活動	スポーツ施設	子育て環境
件数	全体※	367	375	371	370	374	369	367	367	369	362
点数	大変満足	30	30	30	20	90	30	10	40	20	30
	満足	185	100	115	215	395	185	180	190	180	130
	ふつう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	やや不満	-510	-710	-705	-465	-360	-380	-365	-235	-480	-300
	不満	-520	-610	-390	-280	-310	-240	-140	-110	-240	-210
合計点数		-815	-1190	-950	-510	-185	-405	-315	-115	-520	-350
満足度		-2.2	-3.2	-2.6	-1.4	-0.5	-1.1	-0.9	-0.3	-1.4	-1.0

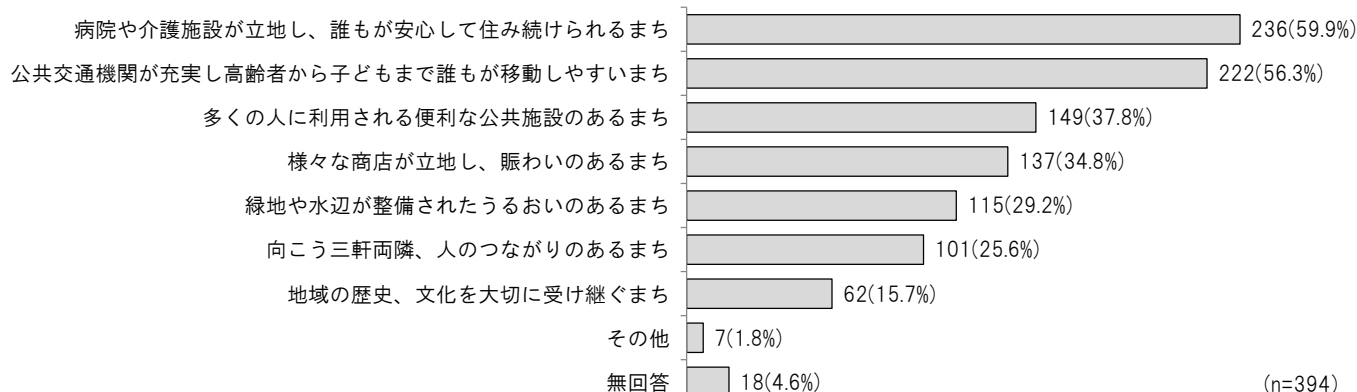
※無回答を除く。

計算例:公共交通の満足度 = (30 + 185 + 0 -510 -520)/ 367 = -2.2

問9 川之江地区が将来どんなまちになったらいいと思いますか。（特にあてはまるもの3つまで○）

「病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち：59.9%」、「公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち：56.3%」、「多くの人に利用される便利な公共施設のあるまち：37.8%」が上位を占めていることから、「子どもからお年寄りまで安心して暮らし続けられる生活環境が整ったまち」が求められている。

	件 数	%
全 体	394	100
病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち	236	59.9
公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち	222	56.3
多くの人に利用される便利な公共施設のあるまち	149	37.8
様々な商店が立地し、賑わいのあるまち	137	34.8
緑地や水辺が整備されたうるおいのあるまち	115	29.2
向こう三軒両隣、人のつながりのあるまち	101	25.6
地域の歴史、文化を大切に受け継ぐまち	62	15.7
その他	7	1.8
無回答	18	4.6



※n=394 以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。

	合計	公共交通機関が 充実し高齢者から 子どもまで誰も が移動しやすいまち	様々な商店が立 地し、賑わいの あるまち	病院や介護施設 が立地し、誰も が安心して住み 続けられるまち	緑地や水辺が整 備されたうるお いのあるまち	向こう三軒両 隣、人のつなが りのあるまち	多くの人に利用 される便利な公 共施設のあるま ち	地域の歴史、文 化を大切に受け 継ぐまち	その他	無回答
全体	394	222 56.3%	137 34.8%	236 59.9%	115 29.2%	101 25.6%	149 37.8%	62 15.7%	7 1.8%	18 4.6%
18～29歳	42	23 54.8%	21 50.0%	14 33.3%	17 40.5%	12 28.6%	13 31.0%	12 28.6%	0 0.0%	1 2.4%
30～39歳	54	27 50.0%	20 37.0%	35 64.8%	18 33.3%	12 22.2%	24 44.4%	9 16.7%	3 5.6%	0 0.0%
40～49歳	62	32 51.6%	23 37.1%	34 54.8%	20 32.3%	11 17.7%	26 41.9%	5 8.1%	0 0.0%	5 8.1%
50～59歳	63	31 49.2%	24 38.1%	38 60.3%	19 30.2%	10 15.9%	23 36.5%	7 11.1%	1 1.6%	4 6.3%
60～69歳	92	51 55.4%	32 34.8%	59 64.1%	27 29.3%	26 28.3%	32 34.8%	15 16.3%	2 2.2%	3 3.3%
70歳以上	80	58 72.5%	17 21.3%	56 70.0%	14 17.5%	30 37.5%	31 38.8%	14 17.5%	1 1.3%	4 5.0%
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

1位	2位	3位
----	----	----

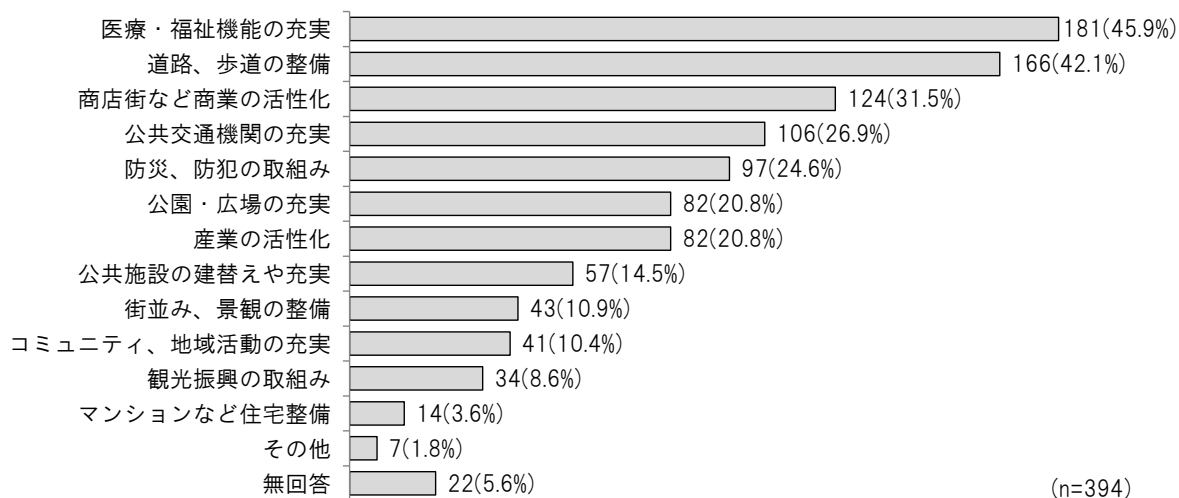
問10 川之江地区のまちづくりで重点的に取り組むべき項目はなんだと思いますか。（重要なもの3つまで○）

問 9 から伺えるように、「医療・福祉機能の充実:45.9%」が最も重点的に取り組むべきこととして回答されている。次いで、「道路、歩道の整備:42.1%」、「商店街など商業の活性化:31.5%」となっている。

問 8 で最も評価が低かった道路、歩道については、問 10 では第 2 位となっている。

問 9 で、第 4 位となっていた「様々な商店が立地し、賑わいのあるまち」に関して、問 10 では、「商店街など商業の活性化:31.5%」が第 3 位となっている。

	件 数	%
全 体	394	100
医療・福祉機能の充実	181	45.9
道路、歩道の整備	166	42.1
商店街など商業の活性化	124	31.5
公共交通機関の充実	106	26.9
防災、防犯の取組み	97	24.6
公園・広場の充実	82	20.8
産業の活性化	82	20.8
公共施設の建替えや充実	57	14.5
街並み、景観の整備	43	10.9
コミュニティ、地域活動の充実	41	10.4
観光振興の取組み	34	8.6
マンションなど住宅整備	14	3.6
その他	7	1.8
無回答	22	5.6



※n=394 以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。

	合計	公共交通 機関の充 実	道路、歩 道の整備	公園・広 場の充実	医療・福 祉機能の 充実	マンショ ンなど住 宅整備	商店街な ど商業の 活性化	公共施設 の建替え や充実	産業の活 性化	観光振興 の取組み	街並み、 景観の整 備	防災、防 犯の取組 み	コミュニ ティ、地 域活動の 充実	その他	無回答
全体	394 100.0 %	106 26.9 %	186 42.1 %	82 20.8 %	181 45.9 %	14 3.6 %	124 31.5 %	57 14.5 %	82 20.8 %	34 8.6 %	43 10.9 %	97 24.6 %	41 10.4 %	7 1.8 %	22 5.6 %
18～29歳	42 100.0 %	14 33.3 %	13 31.0 %	10 23.8 %	11 26.2 %	2 4.8 %	17 40.5 %	5 11.9 %	7 16.7 %	4 9.5 %	11 26.2 %	9 21.4 %	1 2.4 %	1 2.4 %	3 7.1 %
30～39歳	54 100.0 %	10 18.5 %	25 46.3 %	18 33.3 %	27 50.0 %	3 5.6 %	20 37.0 %	9 16.7 %	12 22.2 %	6 11.1 %	6 11.1 %	12 22.2 %	6 11.1 %	3 5.6 %	0 0.0 %
40～49歳	62 100.0 %	13 21.0 %	25 40.3 %	16 25.8 %	30 48.4 %	1 1.6 %	20 32.3 %	11 17.7 %	14 22.6 %	6 9.7 %	1 1.6 %	13 21.0 %	6 9.7 %	0 0.0 %	4 6.5 %
50～59歳	63 100.0 %	20 31.7 %	20 31.7 %	12 19.0 %	36 57.1 %	5 7.9 %	19 30.2 %	7 11.1 %	19 30.2 %	5 7.9 %	6 9.5 %	10 15.9 %	6 9.5 %	1 1.6 %	4 6.3 %
60～69歳	92 100.0 %	25 27.2 %	49 53.3 %	15 16.3 %	37 40.2 %	2 2.2 %	30 32.6 %	15 16.3 %	19 20.7 %	9 9.8 %	11 12.0 %	24 26.1 %	12 13.0 %	1 1.1 %	3 3.3 %
70歳以上	80 100.0 %	24 30.0 %	34 42.5 %	11 13.8 %	40 50.0 %	1 1.3 %	18 22.5 %	10 12.5 %	11 13.8 %	4 5.0 %	8 10.0 %	29 36.3 %	10 12.5 %	1 1.3 %	7 8.8 %
無回答	1 100.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 100.0 %
1位 2位 3位															

(4)川之江地区の公共施設について

問11 それぞれ、どの程度公共施設を利用していますか。教育施設、保育所を除く川之江地区の主な公共施設についておたずねします。

どの施設も「利用したことはある」程度であり、積極的な利用はされていない。

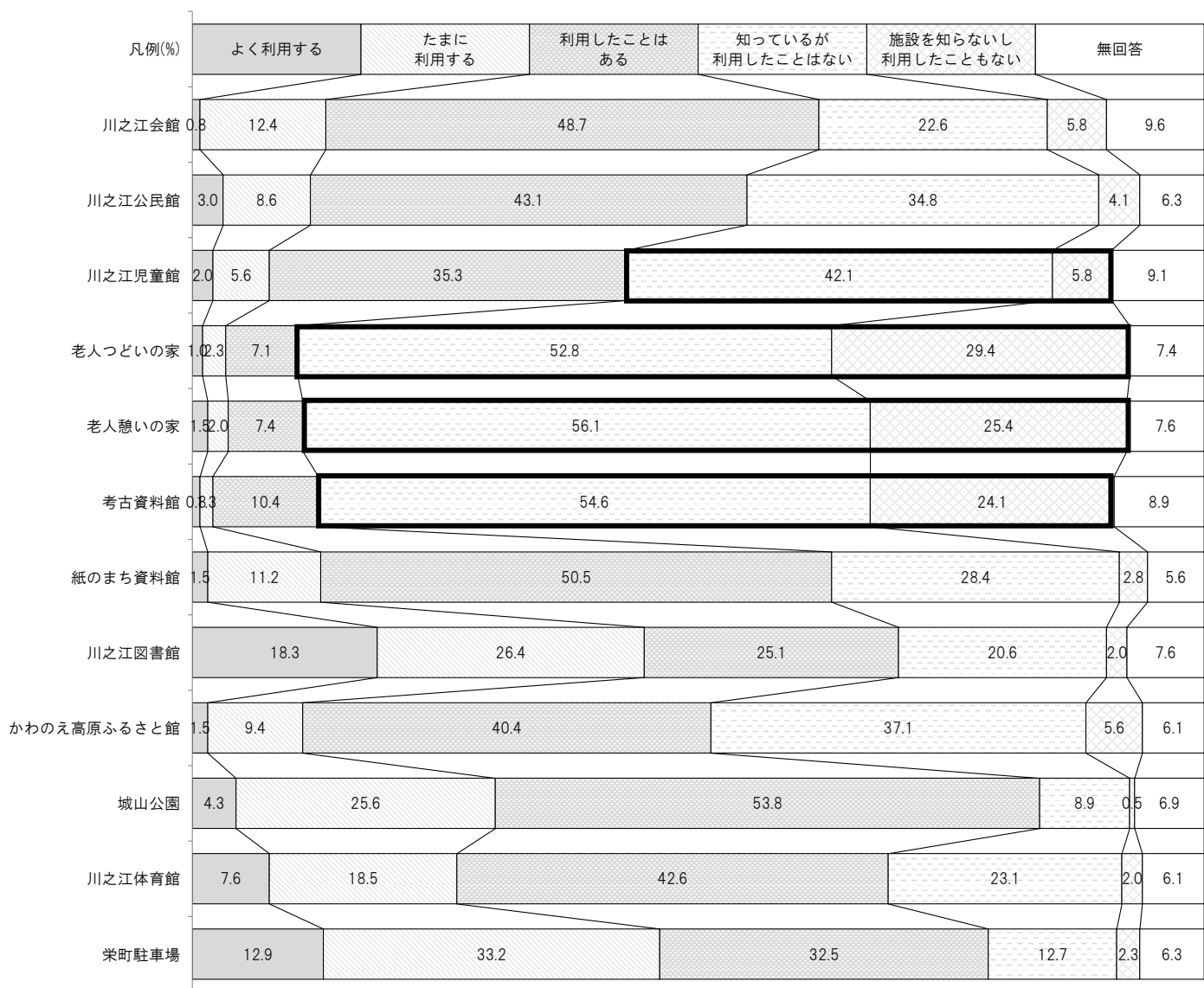
「川之江児童館」については、利用する年代や対象が子どもとその保護者に限られてくることから、利用したことがある回答者は50歳未満の子育て世代に多い。

「老人つどいの家」と「老人憩いの家」では、利用対象が60歳以上であるため、全体的に「利用したことがない」回答が強く出ている。しかし、60歳以上の回答者のうち7割程度は利用していない。

「考古資料館」については、年代に関わらず「利用したことがない」の回答が8割弱となっているが、主目的が考古学資料の保管・展示や研究等、学術的な部分が強いことから、一般市民の頻繁な利用がないものと考えられる。(21 ページのクロス集計参照)

		全体	よく利用する (月1回以上程度)	たまに利用する (年数回程度)	利用したことはある	知っているが 利用したことはない	施設を知らないし 利用したこともない	無回答
川之江会館	件数	394	3	49	192	89	23	38
	%	100	0.8	12.4	48.7	22.6	5.8	9.6
川之江公民館	件数	394	12	34	170	137	16	25
	%	100	3.0	8.6	43.1	34.8	4.1	6.3
川之江児童館	件数	394	8	22	139	166	23	36
	%	100	2.0	5.6	35.3	42.1	5.8	9.1
老人つどいの家	件数	394	4	9	28	208	116	29
	%	100	1.0	2.3	7.1	52.8	29.4	7.4
老人憩いの家	件数	394	6	8	29	221	100	30
	%	100	1.5	2.0	7.4	56.1	25.4	7.6
考古資料館	件数	394	3	5	41	215	95	35
	%	100	0.8	1.3	10.4	54.6	24.1	8.9
紙のまち資料館	件数	394	6	44	199	112	11	22
	%	100	1.5	11.2	50.5	28.4	2.8	5.6
川之江図書館	件数	394	72	104	99	81	8	30
	%	100	18.3	26.4	25.1	20.6	2.0	7.6
かわのえ高原ふるさと館	件数	394	6	37	159	146	22	24
	%	100	1.5	9.4	40.4	37.1	5.6	6.1
城山公園	件数	394	17	101	212	35	2	27
	%	100	4.3	25.6	53.8	8.9	0.5	6.9
川之江体育館	件数	394	30	73	168	91	8	24
	%	100	7.6	18.5	42.6	23.1	2.0	6.1
栄町駐車場	件数	394	51	131	128	50	9	25
	%	100	12.9	33.2	32.5	12.7	2.3	6.3

※各施設の利用状況で、最も多い回答を太枠で示している。



(n=394)

※「利用したことがない(知っているが利用したことはない +施設を知らないし利用したこともない)」項目の割合が「利用する+利用したことはある」割合より多い施設に太枠をつけている。

■川之江児童館の利用状況

	合計	よく利用する（月1回以上程度）	たまに利用する（年数回程度）	利用したことはある	知っているが利用したことはない	施設を知らないし利用したこともない	無回答
全体	394	8	22	139	166	23	36
	100.0 %	2.0 %	5.6 %	35.3 %	42.1 %	5.8 %	9.1 %
18～29歳	42	1	3	23	12	3	0
	100.0 %	2.4 %	7.1 %	54.8 %	28.6 %	7.1 %	0.0 %
30～39歳	54	4	7	23	16	3	1
	100.0 %	7.4 %	13.0 %	42.6 %	29.6 %	5.6 %	1.9 %
40～49歳	62	1	6	26	22	3	4
	100.0 %	1.6 %	9.7 %	41.9 %	35.5 %	4.8 %	6.5 %
50～59歳	63	0	1	23	32	3	4
	100.0 %	0.0 %	1.6 %	36.5 %	50.8 %	4.8 %	6.3 %
60～69歳	92	1	1	31	51	3	5
	100.0 %	1.1 %	1.1 %	33.7 %	55.4 %	3.3 %	5.4 %
70歳以上	80	1	4	13	33	8	21
	100.0 %	1.3 %	5.0 %	16.3 %	41.3 %	10.0 %	26.3 %
無回答	1	0	0	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

■老人つどいの家の利用状況

	合計	よく利用する（月1回以上程度）	たまに利用する（年数回程度）	利用したことはある	知っているが利用したことはない	施設を知らないし利用したこともない	無回答
全体	394	4	9	28	208	116	29
	100.0 %	1.0 %	2.3 %	7.1 %	52.8 %	29.4 %	7.4 %
18～29歳	42	0	0	1	24	17	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	2.4 %	57.1 %	40.5 %	0.0 %
30～39歳	54	0	0	5	30	18	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	9.3 %	55.6 %	33.3 %	1.9 %
40～49歳	62	0	1	0	28	29	4
	100.0 %	0.0 %	1.6 %	0.0 %	45.2 %	46.8 %	6.5 %
50～59歳	63	0	1	3	40	15	4
	100.0 %	0.0 %	1.6 %	4.8 %	63.5 %	23.8 %	6.3 %
60～69歳	92	1	3	7	53	23	5
	100.0 %	1.1 %	3.3 %	7.6 %	57.6 %	25.0 %	5.4 %
70歳以上	80	3	4	12	33	14	14
	100.0 %	3.8 %	5.0 %	15.0 %	41.3 %	17.5 %	17.5 %
無回答	1	0	0	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

■老人憩いの家の利用状況

	合計	よく利用する（月1回以上程度）	たまに利用する（年数回程度）	利用したことはある	知っているが利用したことはない	施設を知らないし利用したこともない	無回答
全体	394	6	8	29	221	100	30
	100.0 %	1.5 %	2.0 %	7.4 %	56.1 %	25.4 %	7.6 %
18～29歳	42	0	0	1	23	18	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	2.4 %	54.8 %	42.9 %	0.0 %
30～39歳	54	0	0	2	30	21	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	3.7 %	55.6 %	38.9 %	1.9 %
40～49歳	62	0	0	0	34	25	3
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	54.8 %	40.3 %	4.8 %
50～59歳	63	0	0	5	40	14	4
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	7.9 %	63.5 %	22.2 %	6.3 %
60～69歳	92	2	3	7	59	18	5
	100.0 %	2.2 %	3.3 %	7.6 %	64.1 %	17.4 %	5.4 %
70歳以上	80	4	5	14	35	6	16
	100.0 %	5.0 %	6.3 %	17.5 %	43.8 %	7.5 %	20.0 %
無回答	1	0	0	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

■考古資料館の利用状況

	合計	よく利用する（月1回以上程度）	たまに利用する（年数回程度）	利用したことはある	知っているが利用したことはない	施設を知らないし利用したこともない	無回答
全体	394	3	5	41	215	95	35
	100.0 %	0.8 %	1.3 %	10.4 %	54.6 %	24.1 %	8.9 %
18～29歳	42	0	0	8	24	10	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	19.0 %	57.1 %	23.8 %	0.0 %
30～39歳	54	0	0	5	34	14	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	9.3 %	63.0 %	25.9 %	1.9 %
40～49歳	62	0	0	7	31	21	3
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	11.3 %	50.0 %	38.9 %	4.8 %
50～59歳	63	0	1	6	35	17	4
	100.0 %	0.0 %	1.6 %	9.5 %	55.6 %	27.0 %	6.3 %
60～69歳	92	1	2	8	51	23	7
	100.0 %	1.1 %	2.2 %	8.7 %	55.4 %	25.0 %	7.6 %
70歳以上	80	2	2	7	40	10	19
	100.0 %	2.5 %	2.5 %	8.8 %	50.0 %	12.5 %	23.8 %
無回答	1	0	0	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

1位

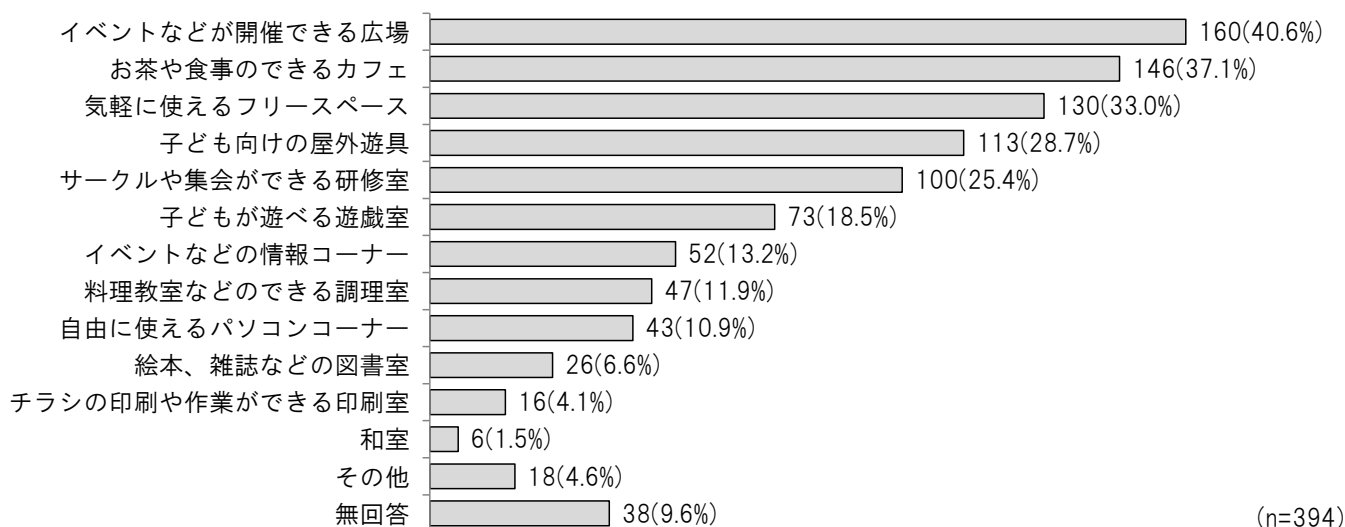
2位

3位

問12 どのような機能が公共施設に必要だと思いますか。（特にあてはまるもの3つまで○）

「イベントなどが開催できる広場:40.6%」、「お茶や食事のできるカフェ:37.1%」、「気軽に使えるフリースペース:33.0%」が公共施設に求めている機能となっている。「イベントなどが開催できる広場」と「お茶や食事のできるカフェ」については、年代に関わらず同様の傾向であるが、「気軽に使えるフリースペース」は特に 50～69 歳代に割合が多い(次ページのクロス集計参照)。

	件 数	%
全 体	394	100
イベントなどが開催できる広場	160	40.6
お茶や食事のできるカフェ	146	37.1
気軽に使えるフリースペース	130	33.0
子ども向けの屋外遊具	113	28.7
サークルや集会ができる研修室	100	25.4
子どもが遊べる遊戯室	73	18.5
イベントなどの情報コーナー	52	13.2
料理教室などのできる調理室	47	11.9
自由に使えるパソコンコーナー	43	10.9
絵本、雑誌などの図書室	26	6.6
チラシの印刷や作業ができる印刷室	16	4.1
和室	6	1.5
その他	18	4.6
無回答	38	9.6



※n=394 以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

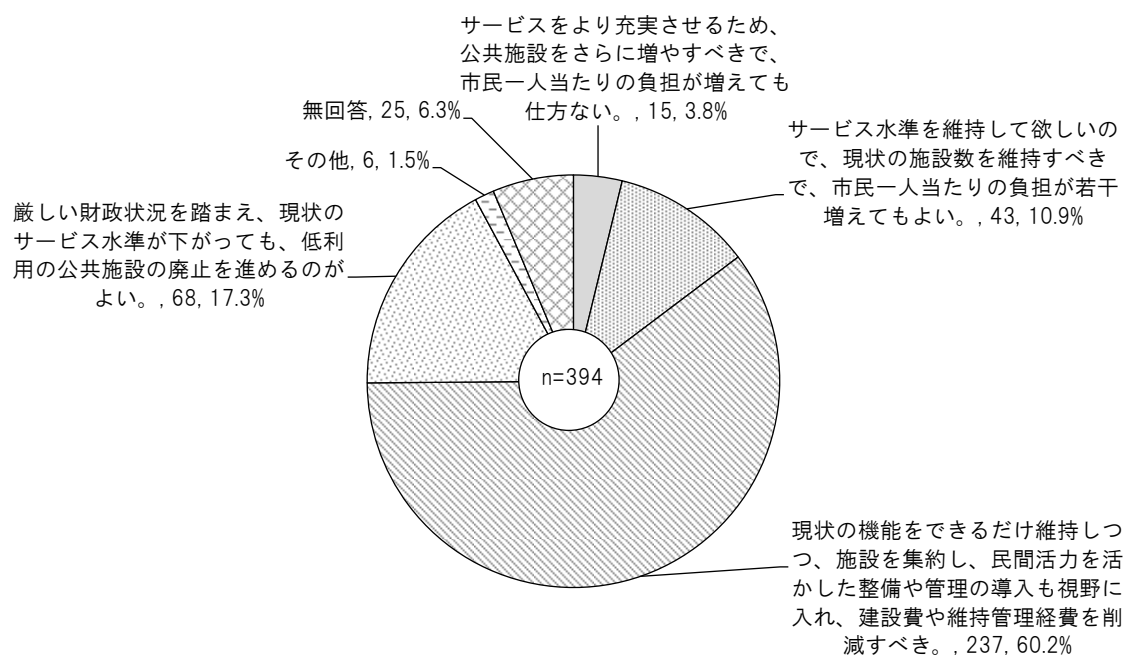
	合計	サークル や集会が できる研 修室	料理教室 などので きる調理 室	イベント などが開 催できる 広場	子ども向 けの屋外 遊具	自由に使 えるパソ コンコー ナー	イベント などの情 報コー ナー	子どもが 遊べる遊 戯室	絵本、雑 誌などの 図書室	気軽に使 えるフ リース ベース	和室	チラシの 印刷や作 業ができ る印刷室	お茶や食 事のでき るカフェ	その他	無回答
全体	394	100	47	180	113	43	52	73	26	130	6	16	148	18	38
	100.0 %	25.4 %	11.9 %	40.6 %	28.7 %	10.9 %	13.2 %	18.5 %	6.6 %	33.0 %	1.5 %	4.1 %	37.1 %	4.6 %	9.6 %
18～29歳	42	4	6	20	15	5	5	7	5	13	0	1	22	1	2
	100.0 %	9.5 %	14.3 %	47.6 %	35.7 %	11.9 %	11.9 %	16.7 %	11.9 %	31.0 %	0.0 %	2.4 %	52.4 %	2.4 %	4.8 %
30～39歳	54	15	5	25	25	5	3	19	1	14	1	1	22	2	2
	100.0 %	27.8 %	9.3 %	46.3 %	46.3 %	9.3 %	5.6 %	35.2 %	1.9 %	25.9 %	1.9 %	1.9 %	40.7 %	3.7 %	3.7 %
40～49歳	62	12	7	26	21	9	10	11	6	19	0	1	21	3	6
	100.0 %	19.4 %	11.3 %	41.9 %	33.9 %	14.5 %	16.1 %	17.7 %	9.7 %	30.6 %	0.0 %	1.6 %	33.9 %	4.8 %	9.7 %
50～59歳	63	17	9	26	14	9	8	8	4	22	0	2	22	2	6
	100.0 %	27.0 %	14.3 %	41.3 %	22.2 %	14.3 %	12.7 %	12.7 %	6.3 %	34.9 %	0.0 %	3.2 %	34.9 %	3.2 %	9.5 %
60～69歳	92	23	6	31	25	11	18	15	4	34	2	6	34	5	9
	100.0 %	25.0 %	6.5 %	33.7 %	27.2 %	12.0 %	19.6 %	16.3 %	4.3 %	37.0 %	2.2 %	6.5 %	37.0 %	5.4 %	9.8 %
70歳以上	80	29	14	32	13	4	8	13	6	28	3	5	25	5	12
	100.0 %	36.3 %	17.5 %	40.0 %	16.3 %	5.0 %	10.0 %	16.3 %	7.5 %	35.0 %	3.8 %	6.3 %	31.3 %	6.3 %	15.0 %
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

1位	2位	3位
----	----	----

**問13 川之江地区の公共施設の多くは、老朽化し更新の時期を迎えています。少子高齢化社会で
 税収の減少が見込まれ、一度にすべての施設を更新するのは現実的ではありません。こうした
 中、今後の公共施設整備をどのように進めていくのがよいと思いますか。（あてはまるもの 1
 つに○）**

回答者の 60.2%が「現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき。」と回答しており、「厳しい財政状況を踏まえ、現状のサービス水準が下がっても、低利用の公共施設の廃止を進めるのがよい。」が 17.3%あることから、公共施設の数を減らし(集約)しつつ効率的な運用が求められている。

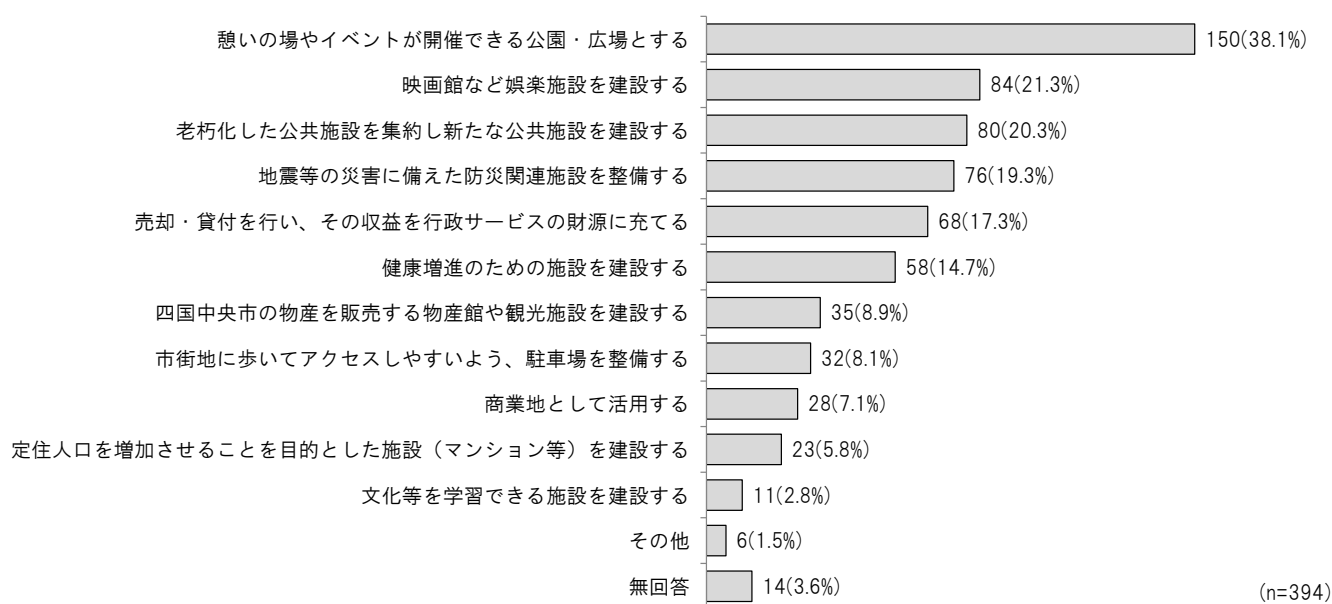
	件 数	%
全 体	394	100
サービスをより充実させるため、公共施設をさらに増やすべきで、市民一人当たりの負担が増えても仕方ない。	15	3.8
サービス水準を維持して欲しいので、現状の施設数を維持すべきで、市民一人当たりの負担が若干増えてもよい。	43	10.9
現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき。	237	60.2
厳しい財政状況を踏まえ、現状のサービス水準が下がっても、低利用の公共施設の廃止を進めるのがよい。	68	17.3
その他	6	1.5
無回答	25	6.3



問14 新たな市民文化ホールの建設に伴って、川之江会館は平成 27 年度以降に解体が予定されています。川之江会館跡地はどのように活用すべきと思いますか。(特にあてはまるもの 2 つまで○)

「憩いの場やイベントが開催できる公園・広場とする:38.1%」、「映画館など娯楽施設を建設する:21.3%」、「老朽化した公共施設を集約し新たな公共施設を建設する:20.3%」が、跡地利用として多い意見となっている。公園・広場への意向は、各年代で同じ傾向であるが、娯楽施設への意向は、60 歳未満の回答者に多い(特に 30 歳未満の回答者)。公共施設を集約する意見としては、30 歳未満と 50 歳以上の回答者に多い(次ページのクロス集計参照)。

	件 数	%
全 体	394	100
憩いの場やイベントが開催できる公園・広場とする	150	38.1
映画館など娯楽施設を建設する	84	21.3
老朽化した公共施設を集約し新たな公共施設を建設する	80	20.3
地震等の災害に備えた防災関連施設を整備する	76	19.3
売却・貸付を行い、その収益を行政サービスの財源に充てる	68	17.3
健康増進のための施設を建設する	58	14.7
四国中央市の物産を販売する物産館や観光施設を建設する	35	8.9
市街地に歩いてアクセスしやすいよう、駐車場を整備する	32	8.1
商業地として活用する	28	7.1
定住人口を増加させることを目的とした施設(マンション等)を建設する	23	5.8
文化等を学習できる施設を建設する	11	2.8
無回答	14	3.6



※n=394 以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

	合計	老朽化した公共施設を集約し新たな公共施設を建設する	聴いの場やイベントが開催できる公園・広場とする	定住人口を増加させることを目的とした施設（マンション等）を建設する	四国中央市の物産を販売する物産館や観光施設を建設する	文化等を学習できる施設を建設する	映画館など娯楽施設を建設する	市街地に歩いてアクセスしやすいよう、駐車場を整備する	地震等の災害に備えた防災関連施設を整備する	健康増進のための施設を建設する	商業地として活用する	売却・貸付を行い、その収益を行政サービスの財源に充てる	その他	無回答
全体	394	80	150	23	35	11	84	32	76	58	28	68	6	14
	100.0 %	20.3 %	38.1 %	5.8 %	8.9 %	2.8 %	21.3 %	8.1 %	19.3 %	14.7 %	7.1 %	17.3 %	1.5 %	3.6 %
18～29歳	42	9	14	3	4	1	18	4	5	4	6	5	3	0
	100.0 %	21.4 %	33.3 %	7.1 %	9.5 %	2.4 %	42.9 %	9.5 %	11.9 %	9.5 %	14.3 %	11.9 %	7.1 %	0.0 %
30～39歳	54	10	28	5	6	0	11	4	11	6	3	8	1	1
	100.0 %	18.5 %	51.9 %	9.3 %	11.1 %	0.0 %	20.4 %	7.4 %	20.4 %	11.1 %	5.6 %	14.8 %	1.9 %	1.9 %
40～49歳	62	10	25	2	5	3	19	6	9	9	7	14	0	1
	100.0 %	16.1 %	40.3 %	3.2 %	8.1 %	4.8 %	30.6 %	9.7 %	14.5 %	14.5 %	11.3 %	22.6 %	0.0 %	1.6 %
50～59歳	63	13	23	3	5	2	17	4	7	12	4	13	0	1
	100.0 %	20.6 %	36.5 %	4.8 %	7.9 %	3.2 %	27.0 %	6.3 %	11.1 %	19.0 %	6.3 %	20.6 %	0.0 %	1.6 %
60～69歳	92	18	36	5	5	3	13	4	19	14	7	19	2	2
	100.0 %	19.6 %	39.1 %	5.4 %	5.4 %	3.3 %	14.1 %	4.3 %	20.7 %	15.2 %	7.6 %	20.7 %	2.2 %	2.2 %
70歳以上	80	20	24	5	10	2	6	10	25	13	1	9	0	8
	100.0 %	25.0 %	30.0 %	6.3 %	12.5 %	2.5 %	7.5 %	12.5 %	31.3 %	16.3 %	1.3 %	11.3 %	0.0 %	10.0 %
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

1位 2位 3位

(5)自由意見

【注意】意見を抜粋・要約している

まちの将来像	<誇りに思えるまちへ> ・子どもたちが「川之江が好きだ」と誇りに思え、大人になっても戻ってくるまちへ ・子どもや高齢者にとって「やさしい」まちづくり ・若い人達が安心して暮せるまちづくり ・人の流れが増え、人との交流がある「笑顔」になれる場所づくり ・各世代の住民すべてが、地域に出ていけるようなまち ・人の横のつながりが良い環境づくり
労働・産業・商業	<雇用> ・働く場を増やす ・若い人、高齢の人の働く場をつくる <地場産業のアピール> ・紙産業を重視しつつ、伝統文化・観光等を全国にアピール <子育て・主婦の働ける環境づくり> ・税収アップのためにも、保育所を増設して子育て主婦も働いて税金を納められる環境づくり(再雇用する会社への優遇措置、フレックスタイム制など) <まちの活性化> ・栄町、駅通り商店街の人通りが少ない ・大型商業店や文化ホールなどお互いに行き来ができる街 <観光客を集客> ・市外から観光客を呼び込む ・川之江町内の太鼓台全ての展示場として市内外の人々に見ていただく <買い物利便性> 食物以外の日常生活用品を欲しいと思っても、商店街は多くの店が閉まっているし、「ちょっとこれが欲しい」という時に不便 <人が集まる商用施設・イベントの開催> ・目的に合わせ変化できる柔軟性のある施設(制約、規制は少なくし、商用使用などもある程度許容し、維持費程度の収益を確保できるもの) ・人が集まるような施設やイベント開催 ・市外、県外から人が買い物に来るような商業施設を誘致し、地域活性化、雇用促進に力を入れる ・飲食店やアパレル店を誘致 <複合ビル> ・低層階に商業施設、貸オフィス、テナント等で、上層階がマンション、映画館もある様なビル <美術館や映画館などの娯楽施設> ・美術館や映画館、緑地をなるべくたくさん作る ・小規模でも映画館、ショッピング、飲食店などの娯楽施設がまとまってある公共の施設、公園等
公共交通機関	<中・近距離の公共交通> ・池田行のバスを運行させる ・交通の便が悪いので、交通(バス・電車)の充実が必要

	・高齢化社会のため、今以上に公共交通機関の充実が必要 ・買物弱者のためにもデマンドバスの数を増便 <長距離・県外への公共交通> ・四国中央市に空港を建設し羽田までの国内線を通す
医療・福祉	<病院が少ない> ・病院の専門医が少ない ・病院が少ない <税金・医療費が高い> ・税金、医療費が他市にくらべて高額 <福祉> ・介護の充実 ・高齢者施設が増えてきたが、条件によって入所出来ないのが現状 ・助けあって、暮らせるような老人ホーム、老人の家の様な所が欲しい ・市が運営している老人ホームがこの地区から遠く不便
環境	<環境> ・悪臭防止の為、排出規制を設ける ・水質の改善
安全性	<安心・安全> ・治安が悪い(車の運転マナーが悪い) ・市民会館にもう少し外灯をつける ・防犯灯の増設とLED化 <防災> ・自然災害のための対策 ・火災や震災時の対策(路上駐車やブロック塀のひび割れなど) ・金生川下流堤防の整備
道路・交通	<道路・歩道の整備(段差や幅の拡幅)> ・安全な通学路の整備 ・通学路はアップダウンがあり幅員が狭い ・川之江小学校周辺の歩道の整備、道路の拡幅 ・歩道が狭く、凸凹により歩きにくい ・舗装の悪さと歩道の段差でベビーカーでの散歩が危険 ・バスが通る道路整備 ・香川県に比べて道が悪い ・箱物より、まず道路を充実 ・救急車が入れるような道を整備 ・道路が狭く歩道がない、自転車は危険 ・自転車専用道路の整備 <国道 11 号線の整備> ・渋滞解消 ・バイパス工事の早期着手 ・トラック専用の道路整備 <信号機> ・井地の交差点(丸住製紙本社前)の信号待ち時間が長い

	<環境保護> ・ 金生川(川之江地区)に遊歩道を整備し、野鳥の保護
公園	<子どもの遊び場・広場> ・ 幼い子ども遊べる衛生的で安全な遊び場所 ・ 子どもが遊べる公園、広場が少ない ・ みんなが集まって遊べる広い公園が川之江地区にはない ・ 無料で家族全員が楽しめる公園 ・ 子どもがボール遊びできる場所 <公園内の管理> ・ 公園の遊具は古く、草も生えている ・ 犬のふんのおきざりなど利用者のモラルのなさ <ウォーキングできる場所・健康増進> ・ 安心してウォーキングができる場所の整備 ・ ランニングができる場所の整備 ・ パブリックゴルフ場 ・ テニス場 <高齢者への配慮> ・ 健康増進、疾病予防の観点から高齢者が利用しやすい散歩道やベンチ(屋根付)などを設置 ・ 高齢者の健康維持やコミュニケーションに活用できる施設・場所 <既存の公園等の活用> ・ 城山公園は桜の時期以外も利用方法を検討 ・ 川之江体育館や野球場などの有効活用 <防災機能> ・ 災害時には避難場所にも利用できるように多角的な利用を目的とした公園・広場 <緑地公園> ・ 川之江会館跡地は金生川遊歩道と関連付けて緑地公園にし、旧図書館も同時に取り壊す <ペット可の公園の新設> ・ 人と犬が一緒に遊べる場所(犬を通じてのコミュニケーションの場としてドッグランの整備)
公共施設	<老朽化> ・ 老朽化した施設を再構築し、人が集える場とする ・ 児童館の老朽化 ・ スポーツ施設の老朽化 <公共トイレの削減> ・ 栄町駐車場横に公共トイレが何カ所もあるが、必要性の無い物は撤去 <施設内展示物に変化がない> ・ 高原ふるさと館、紙のまち資料館に何度か行ったことがあるが、いつ行っても展示物が同じでおもしろくない <利用頻度の少ない施設の閉館・集約→経費削減廃止・集約> ・ 城山城や高原ふるさと館は閉館し無駄な経費は使わない ・ 川之江会館は取り壊し、大型バスも立ち寄れる観光施設(道の駅)をつくり、考古資料館は紙のまち資料館か高原ふるさと館に資料を移設させて取壊す ・ 人件費削減のため、老朽度合いに関わらず低利用の公共施設は廃止する

	・ 老朽化した施設はなるべく集約し、あまりバラバラにならないようにしてほしい ・ 公共施設が集まっておらず、車がないと行けない < 駐車場が不便 > ・ 公共施設がバラバラにあるため、駐車場が狭く困っている ・ 駐車に困る施設もあるので、先々の事も考え、施設の集約をぜひお願いしたい < 公共施設の新設 > ・ 公共施設はこれ以上必要ない ・ 一部の者だけが潤う公共施設なら必要ない ・ 人口が減ってくるので無駄なことにお金を使わないで欲しい < 公共施設の維持管理費 > ・ 大きな建物を建ててもあまり役に立たないし、必ず管理人が必要になる ・ 新しい建物を建てると、それに対する維持、管理費がかかる。市民の血税を使って、箱物を増やすという安易な考えは止めるべき ・ 各施設管理人の現状を見て検討 ・ 広場と公共施設を集約し、管理費を見直せるような施設建設 < 公共施設の利用環境・設備の充実 > ・ 川之江図書館の利用時間延長 ・ 体育館に冷暖房を設置する < スポーツ施設 > ・ スポーツ施設、体育館、テニスセンター、野球場、バラバラで利用するのに不便 ・ 川之江はスポーツが栄んな割に球場、市民グラウンド、体育館とバラバラな所があり、体育館は雨漏りもしている ・ 高齢者向けの室内スポーツ施設が欲しい。 < 老若男女が集える場 > ・ 点在する施設を集約して、老若男女が集える憩いの場があれば、そこから、色々な発想が出て、まちが活性化するのではないか ・ 川之江公民館、川之江児童館、老人つどいの家が一体となった建物をつくる < 各世代で楽しめる施設 > ・ 家族全員で楽しめる施設 ・ 旧市民会館跡地には室内プール、ジョギング等の出来る会館や、憩いの家の様な老人も集える様な建物 ・ 高齢化社会に対応した施策、三世代が交流できるような施設を充実させ、老若男女が集える活気ある街にする
川之江プール	< 今後の活用 > ・ 市民プールは何らかの対策をして再開 ・ 川之江のプール跡は、幼児や小学生又、老人などがゆっくり遊び、くつろげる場所にする ・ 市民プールはこのまま老朽化が進めば危険 ・ いつまで今のままなのか
その他	< 東部がさみしい > ・ 公共施設や大型店が西へ西へと移動して東がさびしくなっているのが不安 < アンケート、その後の進め方への意見 > ・ 届いた意見は要約でも良いので公開し、その意見に対する行政側のコメントもつける ・ アンケートだけではなく説明会や意見を話し合える場を開く

	<その他> ・知らない施設が多い ・下水道の完備 ・商店街の空き店舗を市役所の出張所にしてはどうか ・公共施設の受付をシルバー人材センターにお願いするなどして、管理コストを下げ、その分メンテナンスを充実させてはどうか ・市職員の職務体制の改善と、年功序列の給与体系の見直し ・子どもでも気軽に使用できる釣り用の堤防や、若い人の教育できる場、小さい子どものための公園が必要であり、箱物は市民の負担が増える ・目標を定めたまちづくりを ・市民の負担を増やさずに活性化 ・中之庄の埋立地に大型商業施設を誘致、川之江に情報処理の専門学校を誘致 ・川之江地区に市役所の出張所を設置 ・今までの常識にとらわれない事 ・川之江の夜景、煙突の見える景色は、活気づいていると感じられ、元気をもらえる ・皆でよい案を出し、その上に専門家に教えを請う ・力を合わせて頑張りましょう！
--	--

4 アンケート調査票

アンケート調査票

ア. あなた自身のことについてうかがいます。

問1. あなたの年齢はおいくつですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～59歳 | 5. 60～69歳 | 6. 70歳以上 |

問2. あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3. あなたのお住まいの地区を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|---------|
| 1. 井地 | 2. 西新町 | 3. 鉄砲町 | 4. 古町 | 5. 川原町 | 6. 城北 |
| 7. 中須 | 8. 西ノ浜 | 9. 東浜 | 10. 浦町 | 11. 港通り | 12. 馬場 |
| 13. 山下 | 14. 旭町 | 15. 新町 | 16. 栄橋通り | 17. 栄町上通り | 18. 栄町 |
| 19. 駅通り | 20. 農人町 | 21. 塩谷 | 22. 宮の谷 | 23. 東町 | 24. 東大門 |
| 25. 天生津 | 26. 大門 | 27. 西大門 | 28. 宝洞山 | 29. 余木 | 30. 長須 |
| 31. その他（ | ） | | | | |

イ. 川之江地区の現状についてうかがいます。

問4. 川之江地区の住みよさはいかがですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|---------------|--------|
| 1. 大変良い | 2. どちらかと言えば良い | 3. ふつう |
| 4. 少し住みにくい | 5. 住みにくい | |

問5. 川之江地区に住み続けたいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------------|---------------|----------------|
| 1. 住み続けたい | 2. できれば住み続けたい | 3. あまり住み続けたくない |
| 4. 住み続けたくない | 5. わからない | |

問6. 川之江地区の魅力、地域資源はなんだと思いますか。（最もあてはまるもの3つまで○）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. バス・鉄道など公共交通 | 2. 商店街など買物の利便性 |
| 3. イベントなどの賑わい | 4. 野球場などスポーツ環境 |
| 5. 図書館など公共施設集積 | 6. 城、遺跡などの歴史資源 |
| 7. 海、川、山などの自然 | 8. 新鮮な魚などの物産 |
| 9. 地場産業（製紙業等） | 10. 落ち着いた住環境 |
| 11. 活発な市民活動 | 12. 人のつながり |
| 13. その他（ | ） |

問7. 川之江地区の問題点はなんだと思いますか。（最もあてはまるもの3つまで○）

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| 1. まちの賑わい不足 | 2. 働く場が不足 | 3. 買物に不便 |
| 4. 医療機関が不足 | 5. 子育て環境 | 6. 公共交通が不便 |
| 7. 緑地、公園などが不足 | 8. 騒音など住環境問題 | 9. 歩道など道路整備が不足 |
| 10. 公共施設の老朽化 | 11. まちづくりの人材不足 | 12. 人のつながりが希薄 |
| 13. スポーツ施設が不足 | 14. その他（ | ） |

ウ. 川之江地区のまちづくりについてうかがいます。

問8. 川之江地区のまちづくりの評価をお聞かせください。

	大変満足	満足	ふつう	やや不満	不満
記入例	1	②	3	4	5
A. 公共交通の利便性	1	2	3	4	5
B. 道路、歩道	1	2	3	4	5
C. 公園・緑地	1	2	3	4	5
D. 医療・福祉	1	2	3	4	5
E. 買物等の生活利便性	1	2	3	4	5
F. 街並み、景観	1	2	3	4	5
G. 防災、防犯	1	2	3	4	5
H. コミュニティ、地域活動	1	2	3	4	5
I. スポーツ施設	1	2	3	4	5
J. 子育て環境	1	2	3	4	5

問9. 川之江地区が将来どんなまちになったらいいと思いますか。（特にあてはまるもの3つまで○）

1. 公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち
2. 様々な商店が立地し、賑わいのあるまち
3. 病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち
4. 緑地や水辺が整備されたうるおいのあるまち
5. 向こう三軒両隣、人のつながりのあるまち
6. 多くの人に利用される便利な公共施設のあるまち
7. 地域の歴史、文化を大切に受け継ぐまち
8. その他（ ）

問10. 川之江地区のまちづくりで重点的に取り組むべき項目はなんだと思いますか。（重要なもの3つまで○）

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 公共交通機関の充実 | 2. 道路、歩道の整備 |
| 3. 公園・広場の充実 | 4. 医療・福祉機能の充実 |
| 5. マンションなど住宅整備 | 6. 商店街など商業の活性化 |
| 7. 公共施設の建替えや充実 | 8. 産業の活性化 |
| 9. 観光振興の取組み | 10. 街並み、景観の整備 |
| 11. 防災、防犯の取組み | 12. コミュニティ、地域活動の充実 |
| 13. その他（ ） | |

エ. 川之江地区の公共施設についてうかがいます。

問 11. それぞれ、どの程度公共施設を利用していますか。教育施設、保育所を除く川之江地区の主な公共施設についておたずねします。（別添「川之江地区の主な公共施設」をご参照下さい）

	よく利用する（月1回以上程度）	たまに利用する（年数回程度）	利用したことはある	知っているが利用したことはない	施設を知らないし利用したこともない
記入例	1	②	3	4	5
A. 川之江会館	1	2	3	4	5
B. 川之江公民館	1	2	3	4	5
C. 川之江児童館	1	2	3	4	5
D. 老人つどいの家	1	2	3	4	5
E. 老人憩いの家	1	2	3	4	5
F. 考古資料館	1	2	3	4	5
G. 紙のまち資料館	1	2	3	4	5
H. 川之江図書館	1	2	3	4	5
I. かわのえ高原ふるさと館	1	2	3	4	5
J. 城山公園	1	2	3	4	5
K. 川之江体育館	1	2	3	4	5
L. 栄町駐車場	1	2	3	4	5

問 12. どのような機能が公共施設に必要なだと思いますか。（特にあてはまるもの3つまで○）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. サークルや集会ができる研修室 | 2. 料理教室などのできる調理室 |
| 3. イベントなどが開催できる広場 | 4. 子ども向けの屋外遊具 |
| 5. 自由に使えるパソコンコーナー | 6. イベントなどの情報コーナー |
| 7. 子どもが遊べる遊戯室 | 8. 絵本、雑誌などの図書室 |
| 9. 気軽に使えるフリースペース | 10. 和室 |
| 11. チラシの印刷や作業ができる印刷室 | 12. お茶や食事のできるカフェ |
| 13. その他（ | ） |

問 13. 川之江地区の公共施設の多くは、老朽化し更新の時期を迎えています。少子高齢化社会で税収の減少が見込まれ、一度にすべての施設を更新するのは現実的ではありません。こうした中、今後の公共施設整備をどのように進めていくのがよいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. サービスをより充実させるため、公共施設をさらに増やすべきで、市民一人当たりの負担が増えても仕方ない。
2. サービス水準を維持して欲しいので、現状の施設数を維持すべきで、市民一人当たりの負担が若干増えてもよい。
3. 現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき。
4. 厳しい財政状況を踏まえ、現状のサービス水準が下がっても、低利用の公共施設の廃止を進めるのがよい。
5. その他（ ）

問 14. 新たな市民文化ホールの建設に伴って、川之江会館は平成 27 年度以降に解体が予定されています。川之江会館跡地はどのように活用すべきと思いますか。（特にあてはまるもの2つまで○）

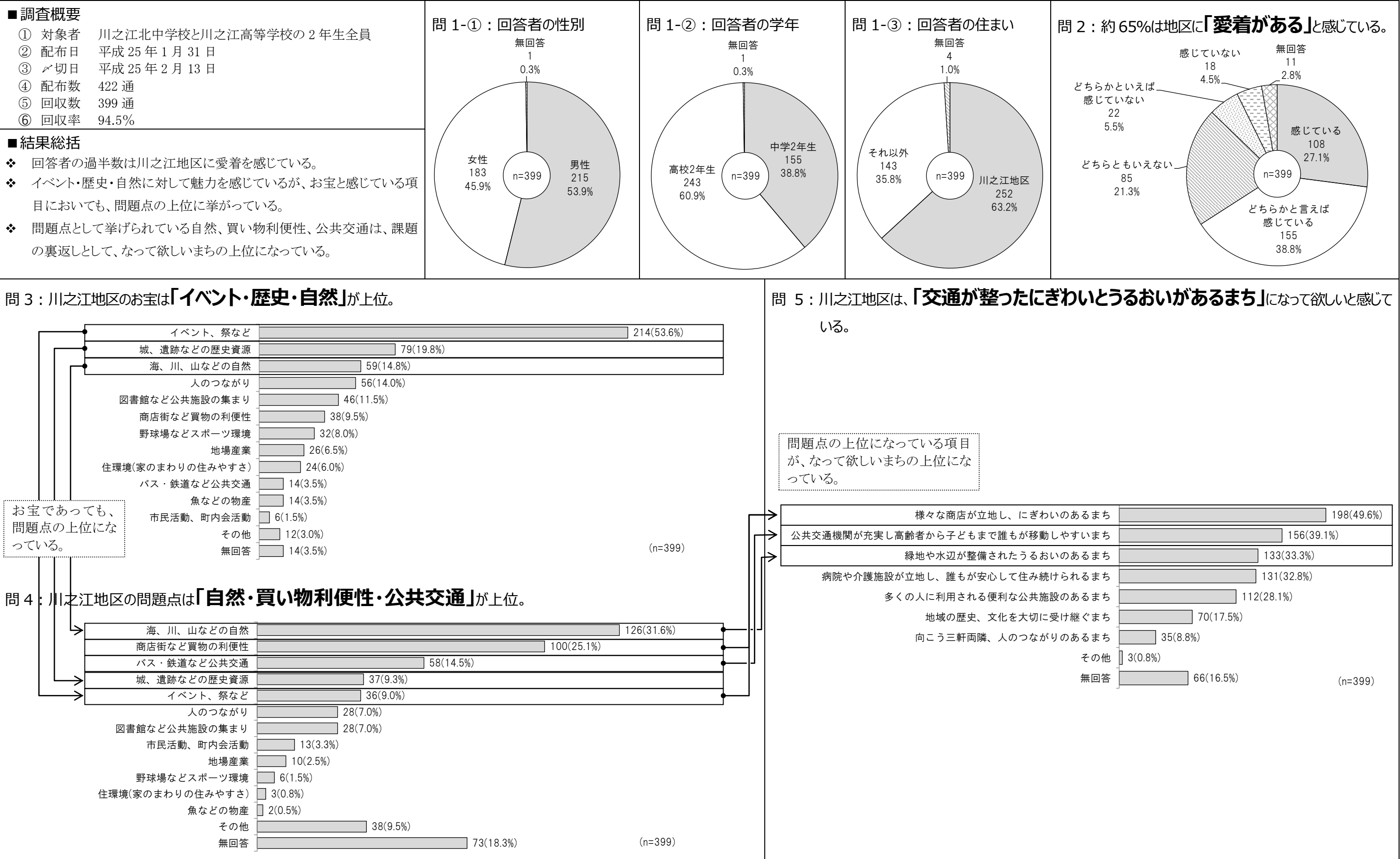
1. 老朽化した公共施設を集約し新たな公共施設を建設する
2. 憩いの場やイベントが開催できる公園・広場とする
3. 定住人口を増加させることを目的とした施設（マンション等）を建設する
4. 四国中央市の物産を販売する物産館や観光施設を建設する
5. 文化等を学習できる施設を建設する
6. 映画館など娯楽施設を建設する
7. 市街地に歩いてアクセスしやすいよう、駐車場を整備する
8. 地震等の災害に備えた防災関連施設を整備する
9. 健康増進のための施設を建設する
10. 商業地として活用する
11. 売却・貸付を行い、その収益を行政サービスの財源に充てる
12. その他（ ）

オ. 自由意見（まちづくりに対するご意見等ありましたらご記入下さい。）

ご協力いただきありがとうございました。

中高生アンケート調査集計結果

1 アンケート概要



2 実施概要

- ① 対象者 川之江北中学校と川之江高等学校の2年生全員
- ② 配布日 平成25年1月31日
- ③ 〆切日 平成25年2月13日
- ④ 配布数 422通
- ⑤ 回収数 399通
- ⑥ 回収率 94.5%

※割合については小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

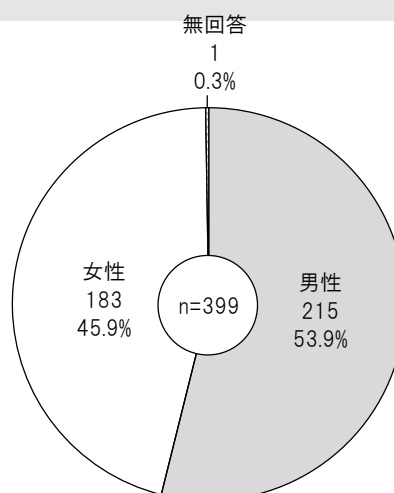
3 集計結果

(1)回答者の属性

問1 回答者属性（あてはまるもの1つに○）

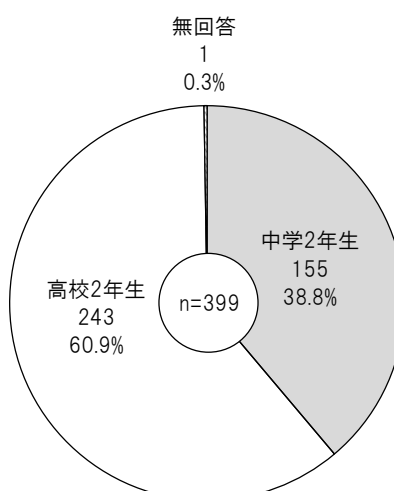
①あなたの性別

	件数	%
全体	399	100
男性	215	53.9
女性	183	45.9
無回答	1	0.3



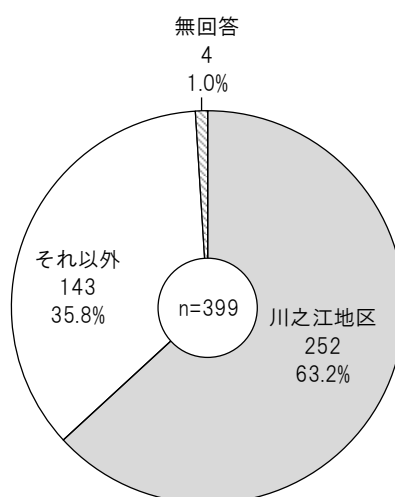
②あなたの学年

	件数	%
全体	399	100
中学2年生	155	38.8
高校2年生	243	60.9
無回答	1	0.3



③あなたの住まい

	件 数	%
全 体	399	100
川之江地区	252	63.2
それ以外	143	35.8
無回答	4	1.0

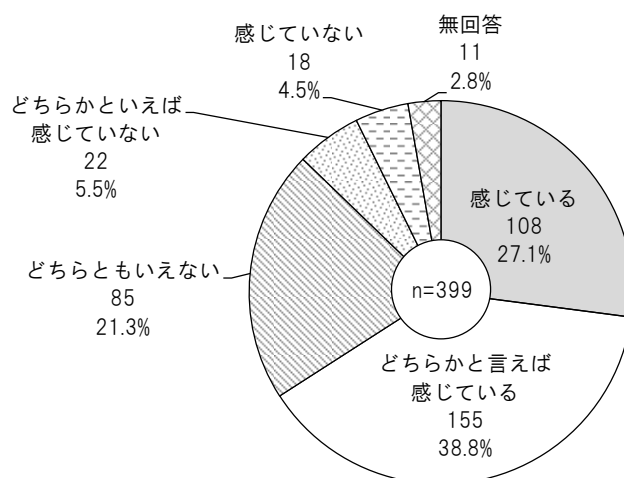


(2)川之江地区への愛着度について

問2 あなたは「川之江地区」に愛着を感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

愛着を「感じている」は 65.4%で過半数の回答があるが、一方で、愛着を「感じていない」は 10%となっている。中学生・高校生ともに同じ傾向となっている。

	件 数	%
全 体	399	100
感じている	108	27.1
どちらかと言えば感じている	155	38.8
どちらともいえない	85	21.3
どちらかといえば感じていない	22	5.5
感じていない	18	4.5
無回答	11	2.8



	全 体		中学2年生		高校2年生		無回答	
合計	399	100.0 %	155	100.0 %	243	100.0 %	1	100.0 %
感じている	108	27.1 %	51	32.9 %	57	23.5 %	0	0.0 %
どちらかと言えば感じている	155	38.8 %	63	40.6 %	92	37.9 %	0	0.0 %
どちらともいえない	85	21.3 %	29	18.7 %	56	23.0 %	0	0.0 %
どちらかといえば感じていない	22	5.5 %	6	3.9 %	16	6.6 %	0	0.0 %
感じていない	18	4.5 %	1	0.6 %	17	7.0 %	0	0.0 %
無回答	11	2.8 %	5	3.2 %	5	2.1 %	1	100.0 %

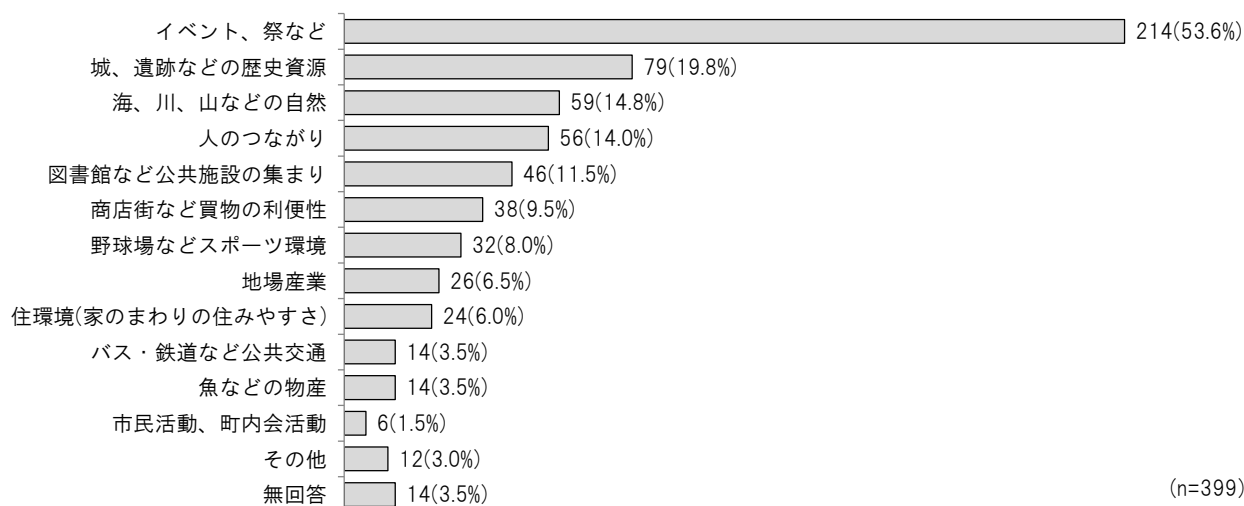
1位
2位
3位

問3 あなたは「川之江地区」のお宝は何だと思いますか。（あてはまるもの 2 つまで○）

川之江地区のお宝として、「イベント、祭など(214:53.6%)」、「城、遺跡などの歴史資源(79:19.8%)」、「海、川、山などの自然(59:14.8%)」が上位となっている。

中学生と高校生ともに、上位 2 位までは同じ項目となっているが、第 3 位については、中学生では「海、川、山などの自然(33:21.3%)」、高校生では「人のつながり(31:12.8%)」と違いが出ている。

	件 数	%
全 体	399	100
イベント、祭など	214	53.6
城、遺跡などの歴史資源	79	19.8
海、川、山などの自然	59	14.8
人のつながり	56	14.0
図書館など公共施設の集まり	46	11.5
商店街など買物の利便性	38	9.5
野球場などスポーツ環境	32	8.0
地場産業	26	6.5
住環境(家のまわりの住みやすさ)	24	6.0
バス・鉄道など公共交通	14	3.5
魚などの物産	14	3.5
市民活動、町内会活動	6	1.5
その他	12	3.0
無回答	14	3.5



※n=399 以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

	全体		中学2年生		高校2年生		無回答	
合計	399	100.0 %	155	100.0 %	243	100.0 %	1	100.0 %
バス・鉄道など公共交通	14	3.5 %	7	4.5 %	7	2.9 %	0	0.0 %
商店街など買物の利便性	38	9.5 %	17	11.0 %	21	8.6 %	0	0.0 %
イベント、祭など	214	53.6 %	90	58.1 %	124	51.0 %	0	0.0 %
野球場などスポーツ環境	32	8.0 %	8	5.2 %	24	9.9 %	0	0.0 %
図書館など公共施設の集まり	46	11.5 %	20	12.9 %	26	10.7 %	0	0.0 %
城、遺跡などの歴史資源	79	19.8 %	28	18.1 %	51	21.0 %	0	0.0 %
海、川、山などの自然	59	14.8 %	33	21.3 %	26	10.7 %	0	0.0 %
魚などの物産	14	3.5 %	8	5.2 %	6	2.5 %	0	0.0 %
地場産業	26	6.5 %	6	3.9 %	20	8.2 %	0	0.0 %
住環境(家のまわりの住みやすさ)	24	6.0 %	7	4.5 %	17	7.0 %	0	0.0 %
市民活動、町内会活動	6	1.5 %	1	0.6 %	5	2.1 %	0	0.0 %
人のつながり	56	14.0 %	25	16.1 %	31	12.8 %	0	0.0 %
その他	12	3.0 %	2	1.3 %	10	4.1 %	0	0.0 %
無回答	14	3.5 %	5	3.2 %	8	3.3 %	1	100.0 %

1位
2位
3位

主な回答

イベント、祭など	秋祭り/夏祭り/紙まつり/書道パフォーマンス甲子園/日曜市など
城、遺跡などの歴史資源	川之江城/城山公園/高原ふるさと館/向山古墳/尾藤二州の遺跡/真鍋家/手すき和紙
海、川、山などの自然	全部に囲まれている/自然が美しい/自然が多い/海水浴に行ける/川がキレイ/金生川
人のつながり	みんな明るい/近所の人たちと仲良し/みんな温かくあいさつしてくれる/積極的にボランティアなどに参加している/みんな優しい/元気でいられる/なにかあれば声をかけてにこにこと話しかけてくれる人が多い
図書館など公共施設の集まり	集中できて便利/規模が大きい/誰もが使いやすい/いっぱいある/本が多い/いつでも利用できる/図書館がすごく広くて落ち着く/みんなが使える/あらゆる学びがある/本を借りたいときに行ける/落ち着ける場所
商店街など買物の利便性	買い物に便利/明るくみんなが元気で過ごし笑顔が耐えない場所/気楽に入れる/いろんなところにお店がたくさんある/安い/家の近くにある/すずしい/移動しやすい/イベントもいっぱいある/デパートなどが近い/夏祭りや秋祭りにもりあがる/色々なものがそろっていて何でも手に入る/フジやジャスコがあり大変便利/必要なものがすぐに入る/人がたくさん集まっている(日曜日)/商店街がにぎやか/活気がある/伝統がある/いつも開いている/栄町商店街/がんばっていると思う/ケーキ屋さんがいっぱいある
野球場などスポーツ環境	国体が 2017 年に行われる/一生懸命部活などしている/野球場は整備が整っている/浜公園/お年寄りが元気/天然芝/野球場/スポーツ環境

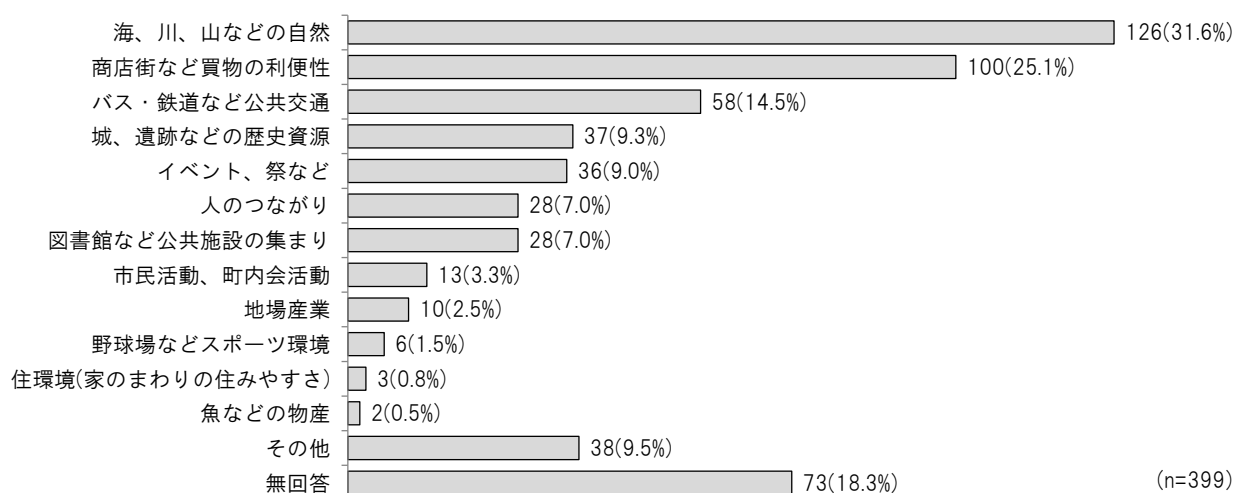
	が良い/みんながきれいに正しく使っている/スポーツが簡単にできる/スポーツ新しい友達作り/浜公園などお年寄りや家族で遊べる/サッカー場/市民体育館/テニスセンターが近くにある/いろんな公園がある/スポーツが豊富/老若男女関係なく楽しめる/だれもが利用でき使いやすい
地場産業	紙工業
住環境(家のまわりの住みやすさ)	自宅周辺が静かな場所/とくに危ない場所もない/落ち着いていて暮らしやすい/静かで住みやすい
バス・鉄道など公共交通	いろんなところにいける/たくさんのバス停/使いやすい/便利/駅がある/学校からも近い
魚などの物産	新鮮でおいしい
市民活動、町内会活動	いろいろな地域の人が活動をしている/みんな親切で集まりが盛り上がっている
その他	紙工場の煙突が見えること/紙の町として有名/商店街のイルミネーションは良いと思います/特にない

問4 あなたは「川之江地区」の問題点は何だと思いますか。（あてはまるもの 2 つまで○）

川之江地区の問題点として、「海、川、山などの自然（126：31.6％）」、「商店街など買物の利便性（100：25.1％）」、「バス・鉄道など公共交通（58：14.5％）」が上位となっている。

中学生と高校生ともに、上位2位までは同じ項目となっているが、第3位については、中学生では「図書館など公共施設の集まり（22：14.2％）」、高校生では「バス・鉄道など公共交通（45：18.5％）」と違いが出ている。

	件 数	%
全 体	399	100
海、川、山などの自然	126	31.6
商店街など買物の利便性	100	25.1
バス・鉄道など公共交通	58	14.5
城、遺跡などの歴史資源	37	9.3
イベント、祭など	36	9.0
人のつながり	28	7.0
図書館など公共施設の集まり	28	7.0
市民活動、町内会活動	13	3.3
地場産業	10	2.5
野球場などスポーツ環境	6	1.5
住環境(家のまわりの住みやすさ)	3	0.8
魚などの物産	2	0.5
その他	38	9.5
無回答	73	18.3



※n=399 以外の（ ）内数字は、全体に占める割合を示す。

	全体		中学2年生		高校2年生		無回答	
合計	399	100.0 %	155	100.0 %	243	100.0 %	1	100.0 %
バス・鉄道など公共交通	58	14.5 %	12	7.7 %	45	18.5 %	1	100.0 %
商店街など買物の利便性	100	25.1 %	37	23.9 %	63	25.9 %	0	0.0 %
イベント、祭など	36	9.0 %	19	12.3 %	17	7.0 %	0	0.0 %
野球場などスポーツ環境	28	7.0 %	11	7.1 %	17	7.0 %	0	0.0 %
図書館など公共施設の集まり	28	7.0 %	22	14.2 %	6	2.5 %	0	0.0 %
城、遺跡などの歴史資源	2	0.5 %	0	0.0 %	2	0.8 %	0	0.0 %
海、川、山などの自然	126	31.6 %	58	37.4 %	68	28.0 %	0	0.0 %
魚などの物産	3	0.8 %	2	1.3 %	1	0.4 %	0	0.0 %
地場産業	10	2.5 %	3	1.9 %	7	2.9 %	0	0.0 %
住環境(家のまわりの住みやすさ)	37	9.3 %	15	9.7 %	21	8.6 %	1	100.0 %
市民活動、町内会活動	6	1.5 %	4	2.6 %	2	0.8 %	0	0.0 %
人のつながり	13	3.3 %	5	3.2 %	8	3.3 %	0	0.0 %
その他	38	9.5 %	15	9.7 %	23	9.5 %	0	0.0 %
無回答	73	18.3 %	16	10.3 %	57	23.5 %	0	0.0 %

1位
2位
3位

主な回答

海、川、山などの自然	ヘドロが多い/海が汚い/川が汚い/危ないところがたくさんある/海・川・山のゴミ/工場の排出物/川の水が少なくなった/空気が汚く白っぽい/海の色が悪い/金生川の環境が悪い/自然が汚い/自然が少ない/町全体がくさい
商店街など買物の利便性	大きな店がない/ほとんどシャッターが閉まっている/さみしい/さびれている/あまり栄えてない/全体的に暗い/商店街がとても静か/本屋がない/お店が少ない/閉まる時間が早い/商店街以外が使いにくい/活気がない/にぎわいがない/コンビニなどが少ない/商店街では売っていないものがある/オアシスが近寄りやすい/過疎しすぎ/利用している人が少ない/観光地がない/きたない/不便/密集している/ゴミがたくさん落ちている
バス・鉄道など公共交通	バスにあまり人が乗っていない/バスや鉄道の数が少ない/電車が1時間に1つ/タクシーが少ない/狭い道路がたくさんある/車のスピードがだしすぎて危ない/バス停をもう少し増やしたほうがいい/もう少し交通の整備を/駅が汚い/ごみのポイ捨て/バス・鉄道の利用が不便/高い
城、遺跡などの歴史資源	歴史資源が少ない/もう少し行きやすくしてほしい/城山まつり
イベント、祭など	イベント・祭りが少ない/祭りは楽しいが怪我をすることが多い/あまり楽しくない/けんかなどの争いがある/イベント・祭りがあったあとゴミがたくさん落ちている/マナーが悪く近所迷惑/紙まつりは要らない/交通整理ができていない
人のつながり	あいさつをしない人がいる/まだ少し差別が残っている/お礼を言えない人が多い/近所の人とのふれあいがいい/教師の対応/商店街の店がほ

	とんど閉まっている/交流が少ない
図書館など公共施設の集まり	公共施設の集まりが少ない/図書館のなかでゲームをしている人がいる/公園などにゴミがポイ捨てされている/少し汚いところがある(公衆トイレなど)/古い建物が多い/レジャー施設が充実していない/図書館の閉館時間を21:00までにして欲しい/使い方が悪い/公共マナーが悪い/大きな声で話をしていて他の人に迷惑/施設はあるが一つ一つが小さい/公共施設をもっと使用して欲しい/図書館だけでなく大きい公園を作るべき
市民活動、町内会活動	あまり行っていない/ゴミをゴミすて場にすててない/イルミネーションが微妙/進んで活動しない人がいる/参加しない人が増えている
地場産業	工場排水が出ている/紙工場から出る煙のにおい/煙の出しすぎ/ヘドロなどがたまっている/汚い/くさい/体にわるい
野球場などスポーツ環境	施設が少ない/スポーツ場が少ない/市民プールを使えるようにして欲しい/スポーツ人口が少ない/ボーリング場/使おうと思っていても地域の団体が使っていて滅多に使えない/スポーツ環境が悪い/サッカーグラウンドの改善/コート環境が悪い/公園にゴミがある/老朽化が進んでいる/冬は人工芝がいい/ドームを作してほしい
住環境(家のまわりの住みやすさ)	空気が汚い/くさい/ゴミが多い/ゴミのポイ捨て/壁の落書き/家の周りに何もない/工場がうるさい/工場から出る煙やにおい/がけとか多い/11号線近くの家はトラックの音がうるさい/夜などバイクの音がうるさい/道がせまい/道路がでこぼこ/家が密集している所もあって日の当たらないところ等がある/交通の安全性が低い
魚などの物産	少ない/川之江ではあまり魚が取れない
その他	大型店が少なく遊ぶところが少ない/落書きやいたずらが多い/紙産業をしているところからの臭い/紙工場の煙突の煙/道路にゴミが捨てられている/空気が悪い・汚い/道路の整備/歩道が狭い/自転車も通りにくい/公園の遊具などが古くて少し使いにくい/道路とかにゴミをすてているのがいけない/建物が古い/交通マナーが悪い/観光地がない

(3)川之江のまちづくりについて

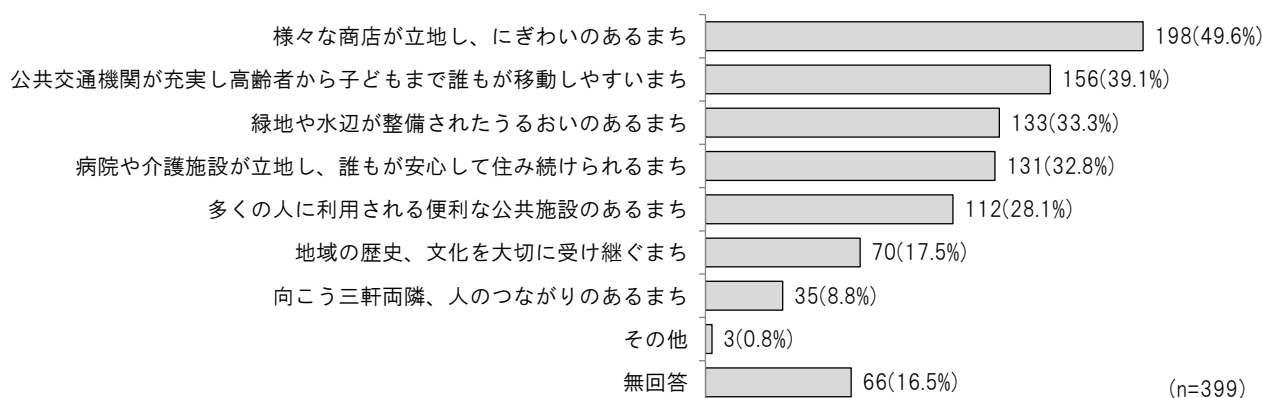
問5 川之江地区が将来どんなまちになったらいいと思いますか。(特にあてはまるもの3つまで○)

川之江地区の将来像について、「様々な商店が立地し、にぎわいのあるまち(198:49.6%)」、「公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち(156:39.1%)」、「緑地や水辺が整備されたうるおいのあるまち(133:33.3%)」が上位を占めていることから「にぎわい・公共交通機関の充実・うるおいづくり」が求められている。

中学生と高校生ともに、上位2位までは同じ項目となっているが、第3位については、中学生では「緑地や水辺が整備されたうるおいのあるまち(66:42.6%)」、高校生では「病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち70:28.8%)」と違いが出ている。

	件 数	%
全 体	399	100
様々な商店が立地し、にぎわいのあるまち	198	49.6
公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち	156	39.1
緑地や水辺が整備されたうるおいのあるまち	133	33.3
病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち	131	32.8
多くの人に利用される便利な公共施設のあるまち	112	28.1
地域の歴史、文化を大切に受け継ぐまち	70	17.5
向こう三軒両隣、人のつながりのあるまち	35	8.8
その他	3	0.8
無回答	66	16.5

その他の意見記述:大気汚染改善/映画館が欲しい/空気がきれいになる



※n=399 以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

	全体		中学2年生		高校2年生		無回答	
合計	399	100.0 %	155	100.0 %	243	100.0 %	1	100.0 %
公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち	156	39.1 %	67	43.2 %	89	36.6 %	0	0.0 %
様々な商店が立地し、にぎわいのあるまち	198	49.6 %	86	55.5 %	112	46.1 %	0	0.0 %
病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち	131	32.8 %	61	39.4 %	70	28.8 %	0	0.0 %
緑地や水辺が整備されたうらおいのあるまち	133	33.3 %	66	42.6 %	67	27.6 %	0	0.0 %
向こう三軒両隣、人のつながりのあるまち	35	8.8 %	14	9.0 %	21	8.6 %	0	0.0 %
多くの人に利用される便利な公共施設のあるまち	112	28.1 %	44	28.4 %	68	28.0 %	0	0.0 %
地域の歴史、文化を大切に受け継ぐまち	70	17.5 %	38	24.5 %	32	13.2 %	0	0.0 %
その他	3	0.8 %	0	0.0 %	3	1.2 %	0	0.0 %
無回答	66	16.5 %	9	5.8 %	56	23.0 %	1	100.0 %

1位
2位
3位

(4)自由意見

愛着	・このまちが大好きです ・いい人たちでいっぱいだと思います！ ・人とのつながりをもっとよくする ・もう少しこの町をみんなに知ってほしい
公園	・公園つくってください ・広い公園が欲しい
スポーツ	・スポーツができる場所を増やす ・プールが欲しい
道路・交通	・せまいくせに車が多い ・新しい道路をつくる時にそこに住んでいる人に最初に寄付しろというのはよくない。代わりの土地を与えてから立ちのきをさせるべきである
公共施設	・川之江地区に何か1つでも大きな公共施設があってほしい ・ホールが欲しい
商業・娯楽	・そして駅から出て近くに店が欲しい。友達がわざわざ電車で来てくれたのに近くに店がなくて困る ・もっと商店街を活性化させてほしい ・もっと商店街がにぎやかになると良い ・商店街の活性化など ・テナントを増やそう ・本屋を作って欲しい(川之江には無いので) ・ゲーム屋を増やしてほしい ・もう少し遊べる場所の確保 ゲーセン、映画館など ・映画館が欲しい ・ずっと思っていたが映画館が欲しい ・セブンイレブンをたくさんつくってほしい。 ・川滝に向かってコンビニを！！ ・家族や友達などと楽しく遊べる所をもうけたい ・楽しく遊べるところが欲しい ・川之江には遊ぶところがない ・スーパーなどふえすぎている。田舎なんだから田舎っぽく
まちづくり	・もっと便利なまちになったらよい ・もっとにぎやかなまちにして欲しい ・秋祭りの後の町が汚いから、みんなで清掃活動をしたほうが良い
アイデア	・空き地が多いのでもっと活用すればよいのではないか ・観光地が少ないから、もっと他にないようなものを作ると観光客が訪れてまちも活性化すると思います ・秋祭りの日数を増やしていくべきだ。かき夫を増やすためにも当日は3日間とも全部の学校を休みにするべきだ。地域発展にもつながると思う

その他	・もっと大型の建物を増やす ・街灯を増やしてほしい ・新しいものはいらない。 ・田畑がへっているのがつらい ・もっと環境をよくしよう ・津波対策 ・もっと都市化を進めた方がいいと思います ・もっと都会に！
-----	---

4 アンケート調査票

中高生アンケート調査票

ア. あなた自身のことについてうかがいます。

問1. それぞれの項目ごとにあてはまるもの 1つに○印 をつけてください、

(1) あなたの性別	1. 男性	2. 女性
(2) あなたの学年	1. 中学2年生	2. 高校2年生
(3) あなたのお住まい	1. 川之江地区	2. それ以外

イ. 川之江地区への愛着度についてうかがいます。

問2. あなたは、「川之江地区」に愛着を感じていますか。あてはまるもの 1つに○印 をつけてください。

- | | | |
|-------------------|------------------|--------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかと言えば感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば感じていない | 5. 感じていない | |

問3. あなたは、「川之江地区」の お宝 は何だと思いますか。あてはまるものを下記の表から 2つまで 回答欄に番号を記入し、その具体的な場所または内容をお書きください。

1. バス・鉄道など公共交通	2. 商店街など買物の利便性
3. イベント、祭など	4. 野球場などスポーツ環境
5. 図書館など公共施設の集まり	6. 城、遺跡などの歴史資源
7. 海、川、山などの自然	8. 魚などの物産
9. 地場産業	10. 住環境(家のまわりの住みやすさ)
11. 市民活動、町内会活動	12. 人のつながり
13. その他	

	回答欄 (番号)	具体的な場所または内容
記入例	12	近所みんなが元気にあいさつしていること
お宝		

お宝：自慢できるもの、良いところ、守りたいことなど

問4. あなたは、「川之江地区」の**問題点**は何だと思いますか。あてはまるものを下記の表から **2つ**まで回答欄に番号を記入し、その具体的な場所または内容をお書きください。

1. バス・鉄道など公共交通	2. 商店街など買物の利便性
3. イベント、祭など	4. 野球場などスポーツ環境
5. 図書館など公共施設の集まり	6. 城、遺跡などの歴史資源
7. 海、川、山などの自然	8. 魚などの物産
9. 地場産業	10. 住環境(家のまわりの住みやすさ)
11. 市民活動、町内会活動	12. 人のつながり
13. その他	

	回答欄 (番号)	具体的な場所または内容
記入例	7	海や川にゴミが流れてたまっているのが汚い。
問題点		

問題点：恥ずかしいと思うもの、悪いところ、改善したいことなど

ウ. 川之江地区のまちづくりについてうかがいます。

問5. 川之江地区が将来どんなまちになったらいいと思いますか（特にあてはまるもの3つまで○）

1. 公共交通機関が充実し高齢者から子どもまで誰もが移動しやすいまち
2. 様々な商店が立地し、にぎわいのあるまち
3. 病院や介護施設が立地し、誰もが安心して住み続けられるまち
4. 緑地や水辺が整備されたうるおいのあるまち
5. 向こう三軒両隣※、人のつながりのあるまち
6. 多くの人に利用される便利な公共施設のあるまち
7. 地域の歴史、文化を大切に受け継ぐまち
8. その他
()

※向こう三軒両隣：自分の家の向かい側の3軒と自分の家の左右隣の家（隣近所のこと）

エ. 自由意見

（そのほか、新しくこうしたほうが良いという提案やまちづくりに対するご意見等がありましたらご記入ください。）

--

ご協力ありがとうございました。

まちづくりワークショップ開催結果

1 まちづくりワークショップだより

川之江地区まちづくり ワークショップだより

四国中央市 都市計画課 平成 25 年 2 月 8 日発行

第 1 回 川之江地区まちづくりワークショップを開催しました！

現在、市では川之江地区のまちづくり指針となる「川之江地区まちづくり基本計画」の策定に向け検討を行っています。その計画の中に、実際に在住する市民の皆さんや各種団体の「川之江地区への思い」を細み込み、血の通った計画づくりに向けて、全 3 回のワークショップでご意見を伺いたいと考えています。

今回の第 1 回 ワークショップでは、「地区の課題と将来像を考えよう」をテーマとして、川之江地区の通信簿を作成してまちを評価し、どんなまちにしたいかについて、班に分かれて検討を行いました。

各班では笑いが飛び交い、自由で活発な意見交換が行われ、多くのご意見が整理されました。

いただいたご意見の概要とワークショップ結果を本だよりの中でお知らせします。

- 川之江地区まちづくり
ワークショップ
～地区の課題と将来像を考えよう～
プログラム
- 1 開会
 - 2 本日のプログラム
 - 3 グループ別参加者紹介
 - 4 通信簿をつくらう
 - 5 レンダーチャートの作成
 - 6 発表・まとめ

日 時	平成 25 年 1 月 24 日 (木)	19:00～21:10
場 所	市民会館川之江会館	
参加人数	公募参加者、各種団体関係者、まちづくり会議委員	計 46 名



年代や所属が違いう多くの方に参加していただき、活発な意見交換が行われました。

②各グループの検討結果

各班で通信簿を検討していただきました。形の違いはありますが、全体的に「交通・道路」と「公共施設」の評価が低い傾向にあります。一方で、「子育て、高齢者」と「人のつながりや地域活動」は比較的高い評価が得られました。

1 班	2 班	3 班	4 班
年代を問わず集える 四国のオアシス	華やかと住み 続けたい文化の薫る街、 川之江	自然と笑みが こぼれる町づくり	人情味あふれる 日本のフーテン
5 班	6 班	7 班	8 班
安心子育ての できる街	活気あふれる 城下町	安全、気軽に 気分よく歩ける町	先達の心を 活かした町づくり

次回 第 2 回 平成 25 年 2 月 14 日 (木) 19:00 から 2 時間程度

テーマ：「まちづくりの基本方針を考えよう」

第 1 回の結果を踏まえて、まちづくりの方向性や活動アイデアの検討を行います。

お問い合わせ先
建設部 都市計画課 TEL: 0896-28-6231 Fax: 0896-28-6242
川之江地区まちづくり基本計画策定事業 HP ⇒ <http://scc.shikokuchuo.jp/mac/>

ワークショップの流れ 今回のテーマは「地区の課題と将来像を考えよう」

ワークショップの流れ

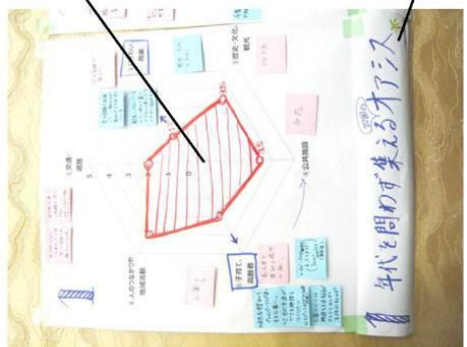


通信簿をつくらう

実際に川之江地区に居住している皆さんが地区をどのように思っているか、今後どんな地区にしたいかを把握するため、通信簿と将来像を検討していただきました。

①6つの評価項目について、グループ内で「良いところ・気になるところ」を話し合いながら通信簿に点数をつけました。

- 6つの評価項目
- ①交通・道路
 - ②にぎわい、商業
 - ③歴史・文化、観光
 - ④公共施設
 - ⑤子育て、高齢者
 - ⑥人のつながりや地域活動



川之江地区がなってほしい将来像について、グループごとに検討しました

①地区の良いところと気になるところ

通信簿の検討の際に、6つの評価項目ごとに「良いところ」と「気になるところ」の意見をいただきました。下の表は、全グループの意見をまとめたものです(掲載の意見は一部です)。

	○良いところ(主な意見)	●気になるところ(主な意見)	意見のまとめ
①交通・道路	○高速へのアクセスが良い ○交通便が良い ○着に比べ便利になった ○歩道が広い ○通学路のグリーンゾーン ○スーパ―などは揃っており生活に不便はない	●11号線が混雑する ●道路が狭く、歩道が少ない ●カーブが急、歩道の整備状況が悪い ●一方通行が多く不便 ●バス等が少ない ●災害時避難経路が不安	以前より交通や道路は便利になったが、狭い道路や一方通行が多く、安全や災害時の避難などに不安が残る。
②にぎわい、商業	○他地域に比べ商店街が活躍している ○賑まつり、商人まつりなどイベントは多い ○スーパ―等が多い ○駅を中心に地産産業はしっかりとしている ○生活に必要な施設が整っている	●空き店舗が増えた ●商店街の活気が無い(高齢化) ●商店、飲食店に個性がない ●映画館等の娯楽施設がない ●近くで用事を済ませられない ●大型スーパー等に吸引されている ●商店街エリアに駐車場が足りない	まちなかには、生活に必要な施設が整っており、商店街でも都市などのイベントはじめとした取り組みを実施し、努力の姿が見られる。一方で、空き店舗が増え、人通りが少ないため、市街地のにぎわいが薄れてきている。
③歴史・文化、観光	○歴史、文化がある ○通説、お城など歴史人物 ○城の伝統がある ○他の市にないものはある ○時に独特の祭りが開催されている ○川之江城があって美しい花見・散歩 ○海や山など自然は良い	●PR不足 ●魅力が伝わらない ●歴史・文化があるにも関わらず、うまく観光に活かせていない ●川之江城、昔の面影がなくなった(整備関係) ●古瀬(向山) ●城下町としての知識の継承	川之江城や歴史人物、祭りと歴史・文化は残されているが、うまく観光に活かされていない。
④公共施設	○図書館はきれいな ○児童館がある ○良く使う施設が多い ○様々な施設がある ○使う所によっては便利が良い	●体育館、野球場など施設が点在 ●駐車場が狭い施設がある ●施設が狭く、多目的化が図られていない ●地産産業の活性化施設が少ない ●公園が少ない ●商店街のトイレが狭い ●施設が老朽化、小規模 ●市民会館の便が良い ●体育館や市民会館の駐車場が狭い ●ふるさと館はあまりPRが出ていない	様々な機能を持った公共施設が整備されているが、まちなかには点在しており使いづらい面があることに加え、老朽化が進んできている。
⑤子育て、高齢者	○子育ての仕組みがある ○子供向け施設が多い ○高齢者向けの施設が整っている ○歌老会に力を入れてくれている川小 ○小中学校のホール利用 ○医療施設が充実 ○医療救急施設がある ○デパートタワシなど便利 ○公民館のサークルが多い	●子供を受け入れる施設をもっと増やしてほしい ●子供たちの遊び場が少ない ●公園がない(ちよっと遊ばせるような) ●高齢者施設の老朽化 ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい ●市民会館跡地にプレイパークを代表とする公園を ●三世代交流ができる施設をつくりたい	高齢者施設や学童保育は充実しており、イベントも実施されているため、比較的支持が手厚いが、バリアフリーの整った施設の拡充や子どもの遊び場の少ない。
⑥人のつながりや地域活動	○PTA等のつながり、まとまりがある ○自治会活動は活発 ○愛護班活動が盛ん ○イベントは多い ○祭りがあり、顔を合わす時が多い ○地域住民が近く感じる ○人情がある	●地域活動への参加に差を感じる ●近所同士のつきあいが減った ●つながりが薄れている(特に関と) ●世代間の交流が少ない ●名物イベントがない ●コミュニティ施設が不十分	地域では様々な自主活動が行われ、まとまりができていくところから、地域住民が近く感じる。近所づきあいが減ったり世代間の交流が少なくなっている。

第3回まちづくりワークショップの検討結果

ワークショップのテーマ

今回の第3回目は、「公共施設のあり方を考えよう」をテーマに、5つのグループに分かれて意見交換を行い、今後、地区の将来像を実現するための公共施設の在り方や必要な施設の統廃合等を検討しました。

また、年明けに川之江地区の住民の方にご協力いただいた「川之江地区まちづくりアンケート調査」の公共施設部分の結果について、ご説明しました。

当日にいただいたご意見の概要とワークショップ結果を本日よりの中でお知らせします。

日 時	平成25年3月7日(木)	19:00~21:00
場 所	市民会館川之江会館	
参加人数	公募参加者、各種団体関係者、まちづくり会議委員	
	計27名	

- 川之江地区まちづくりワークショップ③
へ公共施設のあり方を考えよう～
プログラム
- 1 開会
 - 2 本日のプログラム
 - 3 グループ分け・参加者紹介
 - 4 アンケート結果報告
 - 5 前回の振り返り
 - 6 公共施設のあり方を考えよう
 - 7 発表、まとめ
 - 8 閉会



公共施設の方針を考えよう！

検討用紙を使って、グループごとに公共施設の今後の方向性を整理しました。

①アンケート調査結果を参考に、グループ内で公共施設の全体の方針を検討しました。

②公共施設それぞれの特性や劣化状況、立地状況などを踏まえて、『現状維持』、『現地改善』、『廃止』、『統合建替』の4つの視点で整理しました。

③『統合建替』とした公共施設について、どの場所に集約するかを検討しました。また、廃止が決定している川之江会館の跡地の検討も行いました。

今回のテーマは「公共施設のあり方を考えよう」

公共施設のあり方の意見まとめ

■方針の検討結果

方 針	公共施設の全体の方針は『集約』。
-----	------------------

■公共施設の方針検討結果

(数字は方針を出した班の数、文章は理由や方向性など。また、多かった意見に網掛けしています。)

主な公共施設	現状維持	現地改善	廃止	統合建替
①川之江図書館	4：新しくて立派	1：駐車場が狭い	—	—
②川之江体育館	2：新しく、場所・設備に問題なし	3：冷房がない。雨漏りがある。	—	—
③紙のまち資料館	4：新しく、動かさなくてもよい	1：駐車場不足	—	—
④考古資料館	2：動かさなくてもよい	—	—	■かわの高原ふるさと館にて建替 3：統合④⑤
⑤かわの高高原ふるさと館	2：まだ新しく、企業の施設利用もあり	—	—	■川之江会館跡地にて建替 2：統合⑥⑦⑧⑨ 1：統合⑥⑧⑨
⑥川之江公民館	—	1：広い施設と広場が必要	—	■川之江児童館付近にて建替 1：統合⑥⑦⑧ 1：統合⑥⑦α(ハンドスタジオ) ■老人いこいの家にて建替 1：統合⑧⑨
⑦川之江児童館	—	—	—	—
⑧老人いこいの家	—	—	—	—
⑨老人いこいの家	—	1：バリアフリー化が必要	—	—
⑩栄町第1駐車場	2：周辺の商店を利用するために必要	3：満車が多いため広くした方がよい	—	—
⑪栄町第2駐車場	2：周辺の商店を利用するために必要	3：満車が多いため広くした方がよい	—	—
⑫栄町パブリックトイレ	—	5：きれいにして利便性を高める	—	—
⑬川之江運動場	2：利用されており、ナイター設備は重宝	2：グラウンド整備が必要	—	—
⑭川之江プール	—	1：安全対策が必要	3：老朽化	■川之江プールにて建替 1：統合⑬⑭⑮
⑮川之江3on3バスケットコート	—	—	4：老朽化、必要なし	—

■川之江会館の跡地利用アイデア (数字は意見を出した班の数、文章はアイデア)

川之江会館跡地利用アイデア	2：(芝の)公園 1：野外ステージ 1：遊楽所・備蓄庫 1：跡地へ公園をつくり、公園の中に施設を建てる(国道11号まで土地を取り込む)
---------------	--

2 まちづくりワークショップ各回の意見まとめ

全3回のまちづくりワークショップにおける各回の意見のまとめを掲載します。

■第1回 川之江地区まちづくりワークショップ 各班意見

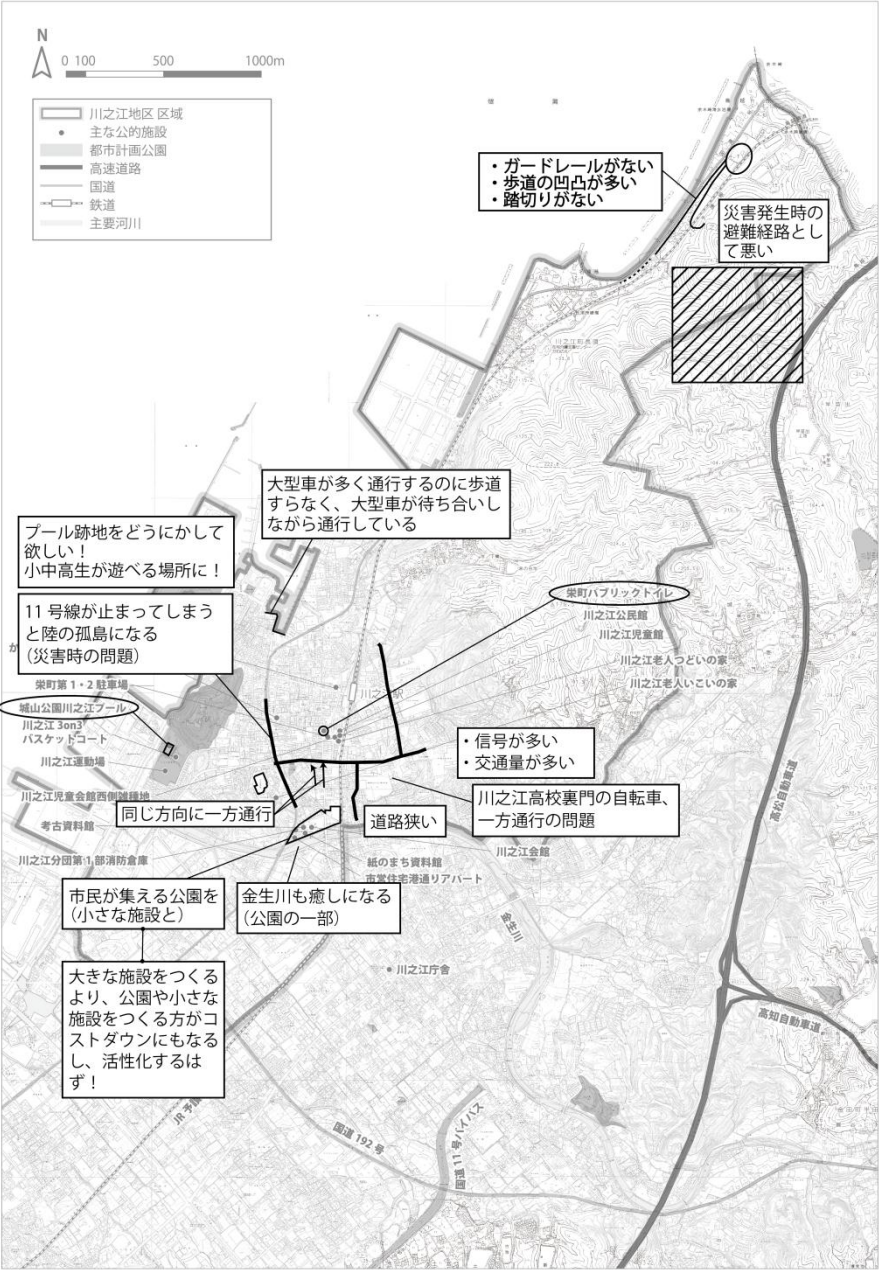
○：良い所 ●：気になる所



	1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班	8班
	年代を問わず集える四国のオアシス	華やきずっと住み続けたい文化の薫る街、川之江	自然と笑みがこぼれる町づくり	人情味あふれる日本のプータン	安心子育てのできる街	活気あふれる城下町	安全、気軽に気分よく歩ける町	先達の心を活かした町づくり
まちの通信簿								
①交通・道路	●商店街付近の一方通行が不便 ●川高下の道路が狭い ●踏切での渋滞 ●通学路が狭い ●11号線が混雑する ●住宅、工場が分離されている	○渋滞が少ない ●標識が少なく分かりづらい ●道が狭い ●一方通行が多い(設定) ●金生→川之江町のつなぎが悪い ●11号に集中する	○通学路のグリーンゾーン ●バス等が少ない ●辺地の交通不足 ●道の交差点が渋滞 ●歩道が少ない	○昔に比べ便利になった ○スーパーなどは揃っており生活に不便はない ●災害時の避難経路が不安 ●ガードレール、踏切の整備状況が悪い ●商店街でも人通りが多い ●駅周辺の道が狭い	○高速へのアクセスが良い ●特定の道路が混雑 ●一方通行が不便	○I・Cが近い ○交通便利がある ○選択肢が多い ●一方通行が多い ●道路が狭い	●一方通行が多い ●道が狭い ●マナーが悪い	●道幅(歩道)が狭い ●通学路の整備 ●道路の将来像を明確にしてほしい
②にぎわい、商業	○空き店舗を利用している人が参加できる状況をつくる ○都会に住んでいる人で、地元を盛り上げようと考えている人たちと協力する ●空き店舗が増えた	○商店街の取組はまとまりがある ○健闘している ○店がそろっている ●郊外に集中 ●旧市街地のにぎわいが無い	○アンテナショップ(スーパー等)が多い ○土曜夜市など ●映画館等の娯楽施設がない ●商店街が盛り上がっていない	○近年の活動はよく頑張っている ○土曜夜市など ○紙まつり、商人まつりなどイベントは多い ○紙を中心に地場産業はしっかりとしている ●商店街の活気が無い(高齢化) ●商店、飲食店に個性がない ●にぎわいが分散	○他地域に比べ商店街が活躍している ○商店街で朝市を開催 ○生活に必要な施設が整っている ●近くで用事を済ませられない ●商店街エリアに駐車場が足りない	○他の地域と比べるとにぎわっている(同じ規模の所) ●大型スーパー等にある ●祭りの時に店をえたら(商店街)にぎわいが欲しい	○就職先がたくさんある ○商店街がよく頑張っていると思う	○何とかしようという努力はある ●イベントのある時は人も多いが、それ以外は少ない
③歴史・文化、観光	○歴史、文化がある ●PR不足	○土佐街道 ○尾藤二洲と歴史がある ●観光はない ●素材を活かしていない	○紙の伝統がある ○紙のまち資料館がある ●紙のまち資料館でイベントをして、もっと人を呼べるようにする	○遺跡、お城など歴史人物(尾藤二洲)などは豊富 ○ユニークなものはある ○他の市にないものはある ●アビール不足 ●魅力が伝わらない	○まさに独特の祭りが根付いている ●観光、観光地が足りない	○川之江城があつて嬉しい(花見・散歩) ○昔は自然学習が出来ていた(城山公園) ●川之江城、昔の面影がなくなった(整備関係) ●古墳(向山)	●歴史・文化があるにも関わらず、うまく観光に活かせていない ●生かしきれていない ●城下町としての知識の継承	○文化財など多く残っている ●文化のまちとしてのアビールが少ない ●生かしきれていない ●城下町としての知識の継承
④公共施設	○公園や小さな施設を点在する方がコストも落とす ●点在	○図書館は大きい ●地場産業の活性化施設の核がない ●芝の公園が少ない ●体育館、球場などがバラバラ	○児童館がある ○図書館はきれいい ●体育館や市民会館の駐車場が狭い ●市民体育館に冷房がない ●商店街のトイレが狭い ●老人施設の老朽化 ●川之江プールのなくなつた	○良く使う施設が多い ○いろんな施設がある ●公園が少ない	○様々な施設がある ●施設が点在 ●施設が老朽化、小規模 ●施設が集約、多目的化を図られていない	○使う所によつては便利が良い ●市民会館の便利が悪い ●ふるさと館はあまりPRが出来ていない ●ふるさと館の場に疑問	○施設は揃っている ●駐車場の少ない ●古くなっている ●一つ一つが離れている	○施設の数が多い ●施設の老朽化が進んでいるものもある ●市民プールはどうなるのか
⑤子育て、高齢者	○イベント的な「まつりHollyday」(観音寺)、「Joint market」(新居浜) ○市民会館跡にプレイパークを代表とする公園を三世交代交流ができる施設をつくりたい ○イベントが出来る公園・広場 ●高齢者が集まれる場所が無い ●公園がない	○おむつがタダ ○病院、学校がコンパクトにまとまっている ○子育ての仕組みがある ○医療費助成が充実 ●高齢者施設の老朽化	○治安が良い ○夜間救急施設がある ○高齢者に自分の薬等の情報を持たせてくれる ○90歳以上の緊急ボタン ●子供を受け入れる施設をもっと増やしてほしい ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい	○子供向けイベントが多い ○デマンドタクシーなど便利 ○畑や山など自然は良い ●インフラは今ひとつ	○子育て支援体制が整っている ○おむつの支給がある ●公園が少ない ●公共施設(公園等)が古い	○催しものが多いと思う(子供) ○高齢者向けの施設が整っている	○高齢者施設や学童保育は充実している ●子供たちの遊び場が少ない	○敬老会に力を入れてくれている(川小なかよしホール利用) ○公民館でのサークルが多い ●公園がない(ちよつと遊ばせるよな)
⑥人のつながりや地域活動	●公園がない	○PTA等のつながり、まとまりがある ○知り合いが多い ○祭りが盛ん ●世代間の交流が少ない ●コミュニティ施設が不十分	○人口が少ない分つながりは強い ○お祭り、水路清掃など参加する ○運動会、綱引き大会等のイベント ●名物イベントがない	○イベントは多い ○自治会活動は活発 ○地域住民が近く感じる ●マンションが増えた ●地域活動への参加に差を感じる ●親が面倒がる ●近所同士につきあいが減った	○様々な地域活動がある ●近所付き合いが減った	○祭りがあり、顔を合わす時が多い ○自主活動が多い(地域) ○企業関係が多いのであんまり外へ出て行かない	○祭り、イベント等をよくやっている ○熱心だと思う	○補導活動に力を入れている(他地域とは全然違う) ○人情がある ○愛護班活動が盛ん ●つながりが薄れている(葬儀とか)

■第 1 回 川之江地区まちづくりワークショップ 全班まとめ

	①交通・道路	②にぎわい、商業	③歴史・文化、観光	④公共施設	⑤子育て、高齢者	⑥人のつながりや地域活動
○良い所	（高速道路） ○高速へのアクセスが良い	（イベント、取り組み） ○商店街のまとまりがある	（歴史・文化） ○歴史、文化がある	（図書館） ○図書館は大きい	（子育て支援） ○子育ての仕組みがある	（地域活動） ○PTA等のつながり、まとまりがある
	（交通利便性） ○交通利便が良い	（店舗、業種） ○店がそろっている	（製紙業） ○紙の伝統がある	（多様な施設） ○児童館がある	（高齢者支援） ○高齢者向けの施設が整っている	（イベント） ○運動会、綱引き大会等のイベント
	（その他） ○渋滞が少ない	（生活利便性） ○生活に必要な施設が整っている	（川之江城） ○川之江城があって嬉しい	（医療体制） ○医療費助成が充実	（人情） ○地域住民が近く感じる	（定住） ○企業関係が多いのであんまり外へ出て行かない
	（通学路のグリーンゾーン） ○スーパーなどは揃っており生活に不便はない	（賑わい） ○他の地域と比べてにぎわっている(同じ規模の所)	（自然） ○海や山など自然は良い	（その他） ○病院、学校がコンパクトにまとまっている	（つながりの希薄化） ●地域活動への参加に差を感じる	（施設） ●公園がない
	（渋滞） ●踏切での渋滞	（商店街の賑わい） ●空き店舗が増えた	（PR） ●PR不足	（子育て施設） ●子供を受け入れる施設をもっと増やしてほしい	（つなかりの希薄化） ●親が面倒がる	（交流、イベント） ●世代間の交流が少ない
	（道路整備） ●道路が狭い	（業種、店構え） ●商店、飲食店に個性がない	（資源） ●観光はない	（公園が少くない） ●子供たちの遊び場が少くない	（近所同士のつきあいが減った） ●近所付き合いが減った	（名物イベントがない） ●名物イベントがない
	（通学路の整備） ●歩道が少ない	（映画館等の娯楽施設がない） ●映画館等の娯楽施設がない	（観光、観光地が足りない） ●観光、観光地が足りない	（公園が少ない） ●公園が少ない	（マンションが増えた） ●マンションが増えた	（コミュニティ施設が不十分） ●コミュニティ施設が不十分
	（駅近辺の道が狭い） ●駅近辺の道が狭い	（郊外型店舗） ●郊外に集中	（川之江城、昔の面影がなくなった） ●川之江城、昔の面影がなくなった	（老朽化） ●商店街のトイレが狭い	（葬儀とか） ●葬儀とか	
	（ガードレール、踏切の整備状況が悪い） ●ガードレール、踏切の整備状況が悪い	（一方通行） ●一方通行が多い、不便	（整備） ●川之江城、昔の面影がなくなった	（老朽化） ●老人施設の老朽化	（施設整備） ●施設整備	
	（公共交通） ●バス等が少ない	（駐車場） ●商店街エリアに駐車場が足りない	（資源の継承） ●城下町としての知識の継承	（不足施設） ●施設が集約、多目的化が図られていない	（高齢者施設） ●高齢者が集まれる場所が無い	
	（その他） ●金生一川之江町のつながが悪い			（施設機能） ●施設が老朽化、小規模	（高齢者施設） ●高齢者施設の老朽化	
	（災害時避難経路が不安） ●災害時避難経路が不安			（市民会館の便利が悪い） ●市民会館の便利が悪い	（施設整備） ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい	
	（住宅、工場が分離されていない） ●住宅、工場が分離されていない			（ふるさと館） ●ふるさと館はあまりPRが出来ていない	（施設整備） ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい	
	（マナーが悪い） ●マナーが悪い			（ふるさと館の場所に疑問） ●ふるさと館の場所に疑問	（施設整備） ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい	
	（道路の将来像を明確に） ●道路の将来像を明確に				（施設整備） ●公共施設のバリアフリーをもっと増やしてほしい	
アイデア等		☆空き店舗を利用して一般の人が参加できる状況をつくる	☆紙のまち資料館でイベントをして、もっと人を呼べるようにする	☆公園や小さな施設を点在の方がコストも落として活性化するはず	☆イベント的な「まったりHoLi day」（観音寺）、「Joint market」（新居浜）	



1 班

■ 第 2 回 川之江地区まちづくりワークショップ 各班意見

	行政	協働	民間
交通の便	・ 踏切をなくす① ・ 馬場の通りと山下の通りのより良い通行の仕方①	・ 公共施設の交通の便を良くする①④	
地域のつながり★	・ 人の交流が出来る町に（高齢者と子ども等）⑤	・ 集会所などを一般の人でも使えるように④ ・ 地域活動の推進⑥	
商店街でイベントと活性化★		・ 商店街周辺に常設イベント会場②	・ 商店街で音楽を② ・ 商店街の空き店舗を安く利用できるようにする（一般の方が）② ・ 商店街を利用したイベント②⑥
歴史文化の継承とアピール★	・ 交流イベント増設、三世代語り③	・ 歴史文化施設巡りなど③ ・ 歴史文化を広める機会を作る③⑥	・ 県外の方が紙の資料館を遠足などで入れるようにアピール③
—	・ 安心安全な町に① ・ 公共施設を集約する④ ・ 平均的でなく突出した町へ⑦	・ 省エネの町づくり⑦	

※①：交通道路 ②：にぎわい、商業 ③：歴史文化、観光 ④公共施設 ⑤子育て、高齢者 ⑥人のつながりや地域活動 ⑦その他

※★は重要な取り組みを示す。

2 班

	行政	協働	民間
公園★ 防災★ イベント★	・ まちのメインになるような大きな公園④ ・ 子供と遊べる公園、ゆっくりくつろげる公園、ランニングできる公園②④⑤⑥ ・ 市役所機能の最先機関として手近に対応できるところが必要。役所の広報、議会の報告などのPR拠点として活用できるもの④ ・ 防災上の避難所、消防、警察、救急などの治安の拠点として掲示板などの設置、防災無線の放送は聞き取れない④	・ 紙の世界イベント② ・ 体育館の冷房④ ・ 地域の総合センターとしての人が集まる機能を持った建物（市民会館は移転してしまうので、補完機能として）④ ・ 春の城山まつりを地域でもっと盛大に。冬のイベントもすると四季全イベントができる②⑥ ・ 川之江の歴史、文化を資料館、学校、商店、企業が連携してアピールし、再確認できるようなイベントを③④⑥ ・ 川や海、山などで、もしくは歴史ある古い町などで子どもたちと高齢者が一緒に遊んだり（昔の遊びなどで）お話を聞きながらウオーキングしたりするイベントや授業をする③⑤⑥ ・ ミニイベント会場（野外）②③④⑤⑥ ・ 医療と保育の施設（大型）⑤	・ 高層のマンション群②
医療と保育	・ 産科、小児科を増やす⑤ ・ 広い道路や標識の整備① ・ デイサービス利用者と学童保育の児童たちが共に使用できる施設を川之江会館跡地に創設④⑤		
—			

※①：交通道路 ②：にぎわい、商業 ③：歴史文化、観光 ④：公共施設 ⑤：子育て、高齢者 ⑥：人のつながりや地域活動 ⑦：その他

※★は重要な取り組みを示す。 ※矢印は項目の連携、関係性を示す。

3 班

	行政	協働	民間
公園★	・公園（遊び場）の整備（遊びや運動ができるところ）④ ・子どもたちの遊び場、公園などの充実⑤ ・安全に遊べる公園⑤		
施設★	・公共施設を新しくすること④ ・潤いとゆとりのあるまち、公園、緑地、空間④ ・三世代交流ができる施設を⑤ ・歩いて生活機能が事足りるまちづくり（コンパクトな中に充実したまち）①②⑤⑥		
観光★		・川之江城、城山を活かして何かもっとイベントなどを③ ・城山公園を整備して観光地③ ・「文化のまち」を活かしたまちづくり③ ・城山ほか名所、遺跡等を巡るツアーイベント等か、名物、名産品の食べ歩き巡るツアーイベント①②③	
拠点づくり		・空き店舗を利用して一般の人が参加できること② ・学校等とも連携して子供達のイベント、発表、物産販売があってもいいかも（高齢者もあり）②⑤	
—	・歩道を整備して安全に歩ける道づくり① ・交番を駅前か町の真ん中あたりに置く（安心できる）⑤ ・大人数が集まれるスペースがあればよい（箱でなくて良い）④⑥		・人が集まる魅力あるまち、商業、文化活動⑥ ・バリアフリーマンスションの充実とバリアフリーなまちづくり①⑤⑥

※①：交通道路 ②：にぎわい、商業 ③：歴史文化、観光 ④公共施設 ⑤子育て、高齢者 ⑥人のつながりや地域活動 ⑦その他

※★は重要な取り組みを示す。

4 班

	行政	協働	民間
施設 ★★	・ 公共施設の複合化、三世代交流センター④ ・ 老人と若者や子供が交流出来る（集合）施設づくり④ ・ 交流できる施設作り⑤ ・ 三世代イベントの開催の補助をお願いしたい⑥ ・ 体育館等、公共施設に小さな公園をそれぞれつくる④⑤ ・ オールマイティーに使える施設②④⑤⑥		
マップ★		・ 駅に観光案内地図のようなものを設置し、史跡、偉人などの説明をする③ ・ 施設など分かりやすくマップづくりをする③④ ・ 他地区から来た人に渡すマップづくり③④ ・ パンフレット（町の中が見えるもの）②③⑤⑥	
空き店舗の活用★★★ 			・ 空き店舗を一般に貸し出して、ギャラリーなどに利用してもらう② ・ 商店街の活性化② ・ 空き店舗の活用化②
イベント★		・ 製紙業界とタイアップして、人と金を出し合ったイベント（3 交替がポイント。時間も考える）② ・ 城山公園、向山公園の、夜間女の人でも散歩できる整備③ ・ 古い城下町、町なみの再生③ ・ 城山をアピール③ ・ 誰もが参加しやすいイベントに②⑥	
—	・ 紙産業の PR② ・ 向山古墳の PR や観光資源としての活用③ ・ 道路整備、一方通行など①③④		・ 紙産業支援② ・ 三世代交流イベントの開催（長く続くものが良い）⑥ ・ オールマイティーな施設、運営②④⑤⑥

※①：交通道路 ②：にぎわい、商業 ③：歴史文化、観光 ④公共施設 ⑤子育て、高齢者 ⑥人のつながりや地域活動 ⑦その他

※★は重要な取り組みを示す。 ※矢印は項目の連携、関係性を示す。

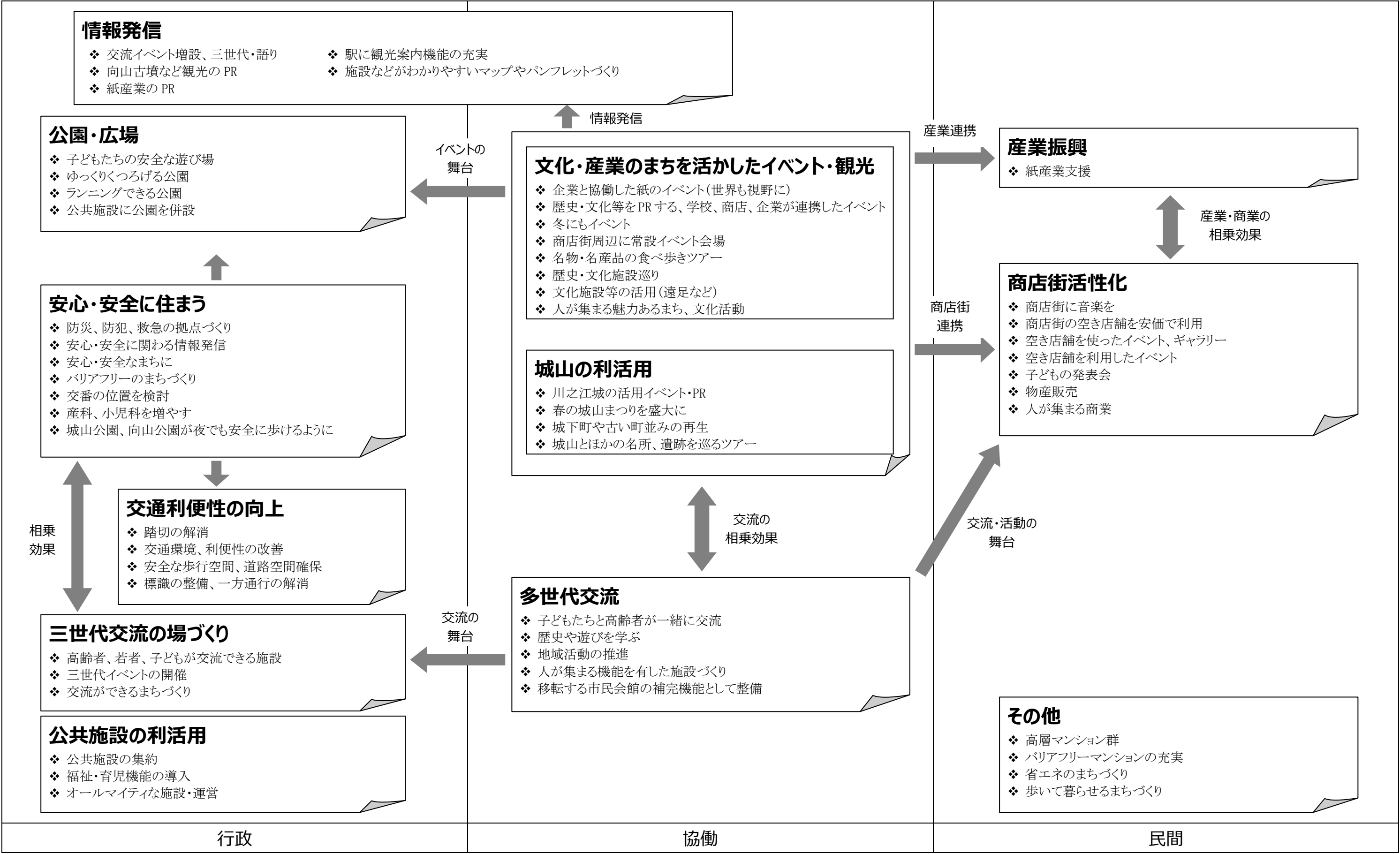
■第2回 川之江地区まちづくりワークショップ^o 全班意見統合

意見のくくり	行政	協働	民間
イベント★		- 紙の世界イベント② - 製紙業界とタイアップして、人と金を出し合ったイベント（3 交替がポイント。時間も考える）② - 古い城下町、町なみの再生③ - 城山をアピール③ - 城山公園、向山公園の、夜間女の人でも散歩できる整備③ - 体育館の冷房④ - 地域の総合センターとしての人が集まる機能を持った建物（市民会館は移転してしまうので、補完機能として）④ - 春の城山まつりを地域でもっと盛大に。冬のイベントもすると四季全てイベントができる②⑥ - 誰もが参加しやすいイベントに②⑥ - 川之江の歴史、文化を資料館、学校、商店、企業が連携してアピールし、再確認できるイベント③④⑥ - 川や海、山などで、もしくは歴史ある古い町などで子どもたちと高齢者が一緒に遊んだり（昔の遊びなどで）お話を聞きながらウォーキングしたりするイベントや授業をする③⑤⑥ - ミニイベント会場（野外）②③④⑤⑥	
商店街でイベントと活性化★		商店街周辺に常設イベント会場②	- 商店街で音楽を② - 商店街の空店舗を安く利用できるように（一般の方が）② - 商店街を利用したイベント②⑥
空き店舗の活用★ （拠点づくり）		- 空き店舗を利用して一般の人が参加できること② - 学校等とも連携して子供達のイベント、発表、物産販売があってもいいかも（高齢者もあり）②⑤	- 空店舗を一般に貸し出し、ギャラリー等に利用② - 商店街の活性化② - 空き店舗の活用化②
観光★		- 川之江城、城山を活かして何かもっとイベントなどを③ - 城山公園を整備して観光地③ 「文化のまち」を活かしたまちづくり③ - 城山ほか名所、遺跡等を巡るツアーイベント等か、名物、名産品の食べ歩き巡るツアーイベント①②③	
マップ★		- 駅に観光案内地図のようなものを設置し、史跡、偉人などの説明をする③ - 施設など分かりやすくマップづくりをする③④ - 他地区から来た人に渡すマップづくり③④ - パンフレット（町の中が見えるもの）②③⑤⑥	
歴史・文化の継承と アピール★	交流イベント増設、三世代・語り③	- 歴史・文化施設巡りなど③ - 歴史・文化を広める機会を作る③⑥	県外の方が紙の資料館を遠足などで入れるようにアピール③
施設★	- 公共施設を新しくすること④ - 潤いとゆとりのあるまち、公園、緑地、空間④ - 公共施設の複合化、三世代交流センター④ - 老人と若者や子供が交流出来る（集合）施設づくり④ - 三世代交流ができる施設を⑤ - 交流できる施設作り⑤ - 三世代イベントの開催の補助をお願いしたい⑥ - 体育館等、公共施設に小さな公園をそれぞれつくる④⑤ - 歩いて生活機能が事足りるまち（コンパクトな中に充実したまち）①②⑤⑥ - オールマイティーに使える施設②④⑤⑥		
公園★	- まちのメインになるような大きな公園④ - 公園（遊び場）の整備（遊びや運動ができるところ）④ - 子どもたちの遊び場、公園などの充実⑤ - 安全に遊べる公園⑤ - 子供と遊べる公園、ゆっくりくつろげる公園、ランニングできる公園②④⑤⑥		
地域のつながり★	人の交流が出来る町に（高齢者と子ども等）⑤	集会所などを一般の人でも使えるように④	地域活動の推進⑥
防災★	- 市役所機能の出先機関として手近に対応できるところが必要。役所の広報、議会の報告などのPR 拠点として活用できるもの④ - 防災上の避難所、消防、警察、救急などの治安の拠点として掲示板などの設置、防災無線の放送は聞き取れない④		
交通の便	- 踏切をなくす① - 馬場の通りと山下の通りのより良い通行の仕方①	公共施設の交通の便を良くする①④	
医療と保育	産科、小児科を増やす⑤	医療と保育の施設（大型）⑤	
—	- 安心安全な町に① - 広い道路や標識の整備① - 歩道を整備して安全に歩ける道づくり① - 紙産業のPR② - 向山古墳のPR や観光資源としての活用③ - 公共施設を集約する④ - 交番を駅前か町の真ん中あたりに置く（安心できる）⑤ - 平均的でなく突出した町へ⑦ - デイサービス利用者と学童保育の児童たちが共に使用できる施設を④⑤ - 大人数が集まれるスペースがあればよい（箱でなくて良い）④⑥ - 道路整備、一方通行など①③④	省エネの町づくり⑦	- 高層のマンション群② - 紙産業支援② - 三世代交流イベントの開催（長く続くものが良い）⑥ - 人が集まる魅力あるまち、商業、文化活動⑥ - バリアフリーマンションの充実とバリアフリーなまちづくり①⑤⑥ - オールマイティーな施設、運営②④⑤⑥

※①：交通・道路 ②：にぎわい、商業 ③：歴史・文化、観光 ④公共施設 ⑤子育て、高齢者 ⑥人のつながりや地域活動 ⑦その他

※★は各班で選ばれた重要な取り組みを示す。

■第2回 川之江地区まちづくりワークショップ 意見整理



■第3回まちづくりワークショップ結果

班 (方針)	現状維持		現地改善		廃止	
	施設名	理由	施設名	理由	施設名	理由
1 班 (集約)	①川之江図書館	・ 駐車場は狭いが、きれいだし現状維持で	⑦川之江児童館	・ 公民館の跡地も使って広い施設と広場を	⑭（城山公園）川之江プール	・ 水漏れ、施設の老朽化
	②川之江体育館	・ 冷房施設が欲しいが、場所的、施設の的には問題なし	⑫栄町パブリックトイレ	・ 場所はそのままで衛生的に	⑮（城山公園）川之江 3on3 バスケットコート	・ 施設の老朽化
	③紙のまち資料館	・ 動かす理由がない	—	—	—	—
	④四国中央市考古資料館	・ 動かす理由がない				
	⑤かわのえ高原ふるさと館	・ 企業の施設利用あり				
	⑩栄町第 1 駐車場	・ 周辺の商店施設を利用するために必要				
	⑪栄町第 2 駐車場	・ 周辺の商店施設を利用するために必要				
	⑬（城山公園）川之江運動場	・ ナイター利用が少ないので重宝				
2 班 (集約)	①川之江図書館	—	②川之江体育館	・ 冷暖房	⑭（城山公園）川之江プール	・ 老朽化
			③紙のまち資料館	・ 駐車場不足	⑮（城山公園）川之江 3on3 バスケットコート	・ 老朽化
			⑩栄町第 1 駐車場	・ 防犯対策 ・ 老朽化	—	—
			⑪栄町第 2 駐車場	・ 有料化		
			⑫栄町パブリックトイレ	・ 利便性向上		
			⑬（城山公園）川之江運動場	・ 整備不足		
3 班 (施設を集約（遊休地の活用）)	①川之江図書館	・ 立派だから	②川之江体育館	・ 冷房がない	⑭（城山公園）川之江プール	・ 城山公園と一体化した、野外ステージ等イベントを行える場所に
	③紙のまち資料館	・ まだ新しいため	⑩栄町第 1 駐車場	・ 満車の時が多いため、広くした方がよいのでは	⑮（城山公園）川之江 3on3 バスケットコート	・ 城山公園と一体化した、野外ステージ等イベントを行える場所に
	④四国中央市考古資料館	・ 展示室や保存	⑪栄町第 2 駐車場	・ 満車の時が多いため、広くした方がよいのでは	—	—
	⑤かわのえ高原ふるさと館	・ まだ新しい	⑫栄町パブリックトイレ	・ きれいにしたい		
	⑬（城山公園）川之江運動場	・ 使用されているため	—	—		
	—	—				
	※全ての施設において駐車場は必要		※全ての施設において駐車場は必要		※全ての施設において駐車場は必要	
4 班 (集約)	③紙のまち資料館	・ 必要	①川之江図書館	・ 駐車場	⑮（城山公園）川之江 3on3 バスケットコート	・ 需要なし
	⑩栄町第 1 駐車場	・ 必要	②川之江体育館	・ 空調設備 ・ 雨漏れ	—	—
	⑪栄町第 2 駐車場	・ 必要	⑨川之江老人憩いの家	・ 老朽化（バリアフリー）		
	—	—	⑫栄町パブリックトイレ	・ 老朽化		
			⑬（城山公園）川之江運動場	・ グランド整備		
⑭（城山公園）川之江プール			・ 安全対策			
5 班 (集約)	①川之江図書館	・ 新しい	⑪栄町第 2 駐車場	・ 増設（できるならば）	—	—
	②川之江体育館	・ 新しい	⑩栄町第 1 駐車場	・ 増設（できれば）		
	③紙のまち資料館	・ 新しい（古くはない）	⑫栄町パブリックトイレ	・ トイレのスペースを増設		

班	統合建替		統合理由	統合場所	アイデア
	施設名	理由			
1 班	⑥川之江公民館	・ トイレ、建物の老朽化	・ 「川之江老人つどいの家」と「川之江老人憩いの家」の機能を集約し、公民館の広いスペースで各種クラブなど文化的活動をしたい ・ 新しい建物（バリアフリー、トイレ）で、老人も使いやすく	川之江会館跡地	・ 避難所 ・ 備蓄庫
	⑧川之江老人つどいの家	・ 狭いので「川之江老人憩いの家」に集約			
	⑨川之江老人憩いの家				
2 班	④四国中央市考古資料館	・ 他施設に統合	—	⑤かわのえ高原ふるさと館	—
	⑤かわのえ高原ふるさと館				
	⑥川之江公民館	・ 「川之江児童館」と統合	・ 敷地が広い	川之江会館跡地	—
	⑦川之江児童館	・ 「川之江公民館」と統合			
	⑧川之江老人つどいの家	・ 利用目的重複			
⑨川之江老人憩いの家					
3 班	⑥川之江公民館	—	・ 町内で十分なスペースがあるため	川之江会館跡地	・ 三世代の交流の場につくりかえ、川之江会館跡地へ公園をつくり、公園の中に施設を建てる（国道 11 号まで土地を取り込む）
	⑦川之江児童館	—			
	⑧川之江老人つどいの家	・ 位置がバラバラで、老朽化し、スペースも狭いため			
	⑨川之江老人憩いの家				
	・ ※全ての施設において駐車場は必要		—	—	—
4 班	④四国中央市考古資料館	・ 取り壊し後、「かわのえ高原ふるさと館」に統合	—	⑤かわのえ高原ふるさと館	—
	⑤かわのえ高原ふるさと館	—			
	⑥川之江公民館	・ 老朽化 ・ 手狭	—	川之江児童館付近	—
	⑦川之江児童館				
	⑧川之江老人つどいの家				
—		—	—	川之江会館跡地	●芝の公園・野外ステージ ・ カフェやイベントなどをして、いろいろな年代の人が集える場所があればいいと思う
5 班	⑬（城山公園）川之江運動場	・ 「（城山公園）川之江プール」と「（城山公園）川之江 3on3 バスケットコート」と合わせてより有効利用できないだろうか	・ ドーム型の施設をつくって雨天時にも対応 ・ フットサル等できるようにする ・ ウォーキング、サイクリング等できるスペースをつくる ・ 浜公園ともあわせてうまく利用できないだろうか？	⑭（城山公園）川之江プール	—
	⑭（城山公園）川之江プール	・ 使っていない（廃止）			
	⑮（城山公園）川之江 3on3 バスケットコート	・ 使っていない（廃止）			
	④四国中央市考古資料館	・ 「かわのえ高原ふるさと館」内に移動する	・ 歴史を知ると同じ目的があるので、「かわのえ高原ふるさと館」内に「四国中央市考古資料館」を移動する	⑤かわのえ高原ふるさと館	—
	⑤かわのえ高原ふるさと館	・ 新しい			
	⑥川之江公民館	・ 子供から老人まで触れ合える憩いの場をつくる	・ 「川之江公民館」と「川之江児童館」を合わせて子供から大人まで触れ合えるいこいの場をつくる	川之江児童館付近	●バンドスタジオ ・ 老若男女問わず利用できるし、音が漏れるのを気にせず自由に練習できる場をつくる
	⑦川之江児童館				
⑧川之江老人つどいの家	・ 目的が同じだから	・ 「川之江老人つどいの家」があまり使われていないので、「川之江老人憩いの家」に統合する	⑨川之江老人憩いの家	—	
⑨川之江老人憩いの家					

■第3回まちづくりワークショップまとめ

公共施設再編の全体の方針は『集約』

主な公共施設	現状維持	現地改善	廃止	統合建替	統合理由・アイデア	統合先
①川之江図書館	4:新しくきれい	1:駐車場が狭い	—	—		—
②川之江体育館	2:新しく、場所的、施設的には問題なし	3:冷暖房がなく、雨漏りがある	—	—		—
③紙のまち資料館	4:新しいため動かさなくてもよい	1:駐車場不足	—	—		—
④考古資料館	2:動かさなくてもよい	—	—	3:考古資料館＋かわのえ高原ふるさと館	・歴史を知るという同じ目的があるため	かわのえ高原ふるさと館
⑤かわのえ高原ふるさと館	2:まだ新しく、企業の利用もある	—	—			
⑥川之江公民館	—	—	—	2:川之江公民館＋川之江児童館＋老人つどいの家＋老人憩いの家	・三世代の交流の場につくりかえ、川之江会館跡地へ公園をつくり、公園の中に施設を建てる（国道11号まで土地を取り込む）。	川之江会館跡地
⑦川之江児童館	—	1:公民館の敷地も使って、広い敷地と広場が必要	—	1:川之江公民館＋老人つどいの家＋老人憩いの家	・「川之江老人つどいの家」と「川之江老人憩いの家」の機能を集約し、公民館の広いスペースで各種クラブなど文化的活動をしたい。新しい建物（バリアフリー、トイレ）で、老人も使いやすく。	川之江会館跡地
⑧老人つどいの家	—	—	—	1:川之江公民館＋川之江児童館＋老人つどいの家	—	川之江児童館付近
				1:川之江公民館＋川之江児童館＋（バンドスタジオ）	・「川之江公民館」と「川之江児童館」を合わせて子供から大人まで触れ合えるいこいの場をつくる。 ・老若男女問わず利用できるし、音が漏れるのを気にせず自由に練習できる場をつくる	川之江会館跡地
⑨老人憩いの家		1:老朽化しており、バリアフリー化が必要		1:老人つどいの家＋老人憩いの家	・「川之江老人つどいの家」があまり使われていないので、「川之江老人憩いの家」に統合する。	老人いこいの家
⑩栄町第1駐車場	2:周辺の商店を利用するために必要	3:満車が多いため、広くした方がよい	—	—	—	—
⑪栄町第2駐車場	2:周辺の商店を利用するために必要	3:満車が多いため、広くした方がよい	—	—	—	—
⑫栄町パブリックトイレ	—	5:きれいにして利便性を高める	—	—	—	—
⑬川之江運動場	2:利用されており、ナイター設備は重宝	2:グラウンド整備が必要	—	1:川之江運動場＋川之江プール＋川之江 3on3 バasketコート	・ドーム型の施設をつくって雨天時にも対応 ・フットサル等できるようにする ・ウォーキング、サイクリング等できるスペースをつくる ・浜公園ともあわせてうまく利用できないだろうか？	川之江プール
⑭川之江プール	—	1:安全対策が必要	3:老朽化			
⑮川之江 3on3 バasketコート	—	—	4:老朽化、需要なし			

※数字は方針を出した班の数、文章は理由や方向性などを示す。多かった意見に網掛けをしている。

川之江会館跡地活用アイデア	●避難所・備蓄庫 ●芝の公園・野外ステージ・・・カフェやイベントなどをして、いろいろな年代の人が集える場所があればよい
---------------	--

川之江地区
まちづくり基本計画
－ 資料編 －